

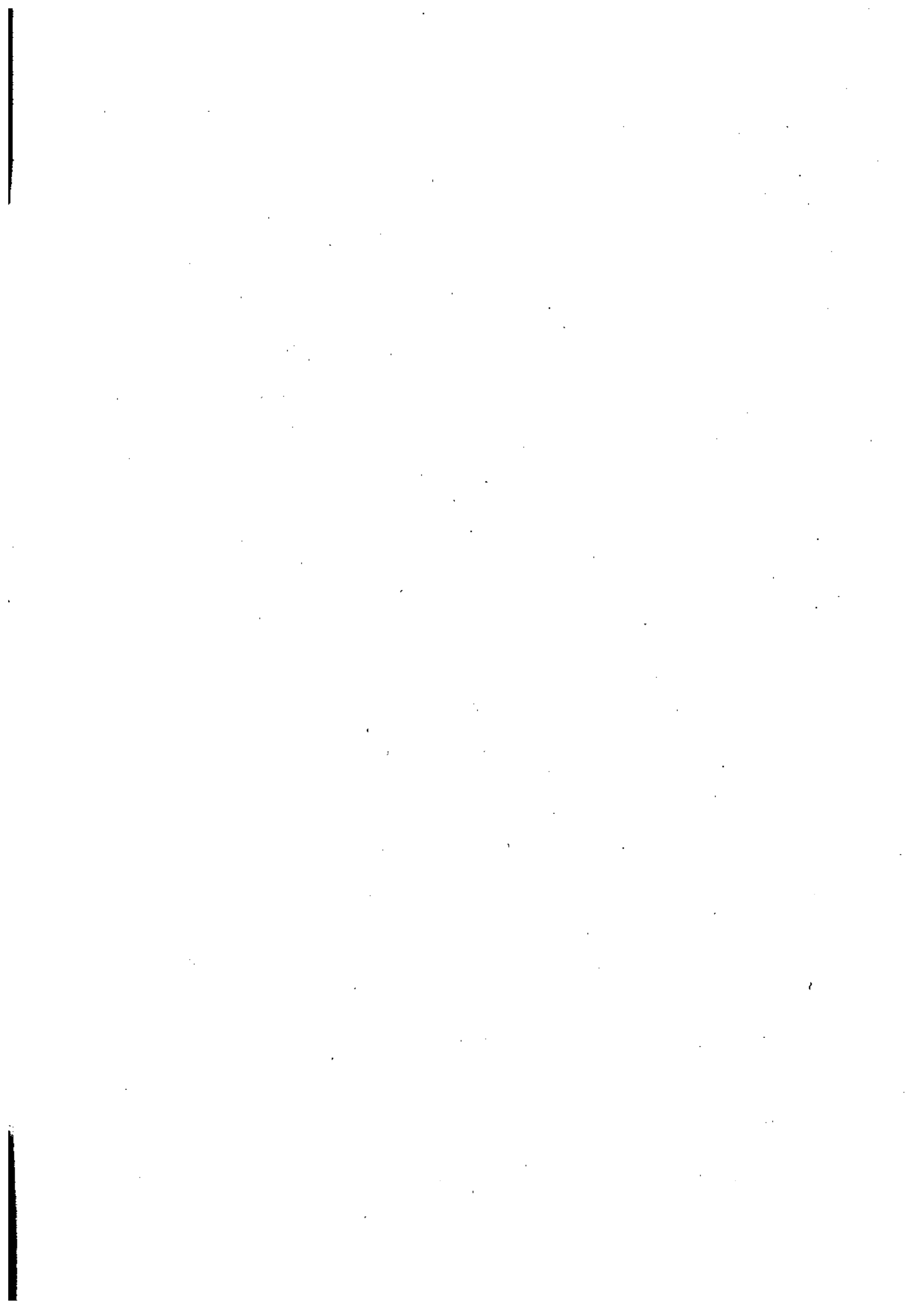
令和3年度使用
中学校教科用図書研究資料

令和2年6月19日

令和2年6月25日

令和2年6月29日

岡山市教育委員会
教科別研究委員会



教科（国語）種目（国語）

東京書籍（東書）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい国語	相澤 秀夫 野矢 茂樹 ほか76名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 新しく覚える漢字を生徒が意識しやすいよう、新出漢字が脚注に大きな字で音訓と共に示されている。また、第1学年では、最初の教材として、「話し方」について取り上げたり、資料編の最初に、授業ノートの書き方やメモの取り方の例を取り上げたりするなど、導入期に生徒がどのように授業に臨めばよいかイメージできるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 14～21 1年 P. 268</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 書く活動では、目標を確認し、提示された問いを意識しながら、自ら考えて学習に取り組めるようになっている。また、聞く活動については、例えば、「メモを取る」「自分の考えと比べる」「評価する」など、様々な聞き方を身に付けることができるような言語活動が設定されている。</p>	<p>1年 P. 54～57 2年 P. 46～49 2年 P. 64 3年 P. 52～55</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「他教科で学ぶ漢字」では、社会、数学、理科、技術・家庭、保健体育の重要語句が取り上げられており、生徒が他教科との関連を意識しながら漢字を覚えたり、他教科での学習活動の場面で役立てたりすることができるよう配慮されている。</p>	<p>1年 P. 171 2年 P. 52, 150 3年 P. 28, 152</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年の古典教材の導入で、浦島太郎の物語を通して、古典を学ぶ意味や魅力を考える機会を設けたり、イソップ物語を翻訳した「伊曾保物語」を紹介することで、生徒が古典への親しみをもって学習に臨んだりできるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 126～133</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、具体的な学習活動の流れをモデルとして示しつつ、適宜、意見交換や話合いの例、完成作品例などを盛り込むことで、生徒の学習意欲が持続するよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 70～76 2年 P. 23～25 3年 P. 115～120</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 本編の後には、三領域の基礎的な力を育成するための「基礎編 学びを支える言葉の力」が設けられており、基礎編と本編を行き来しながら学習できるような工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 225～249 2年 P. 229～253 3年 P. 233～266</p>

教科用図書研究資料

教科 (国語) 種目 (国語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
15 三省堂	全	現代の国語	中瀬 正堯 ほか 36 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「読み方を学ぼう」を設け、中学校で身に付けさせたい読み方(読みの方略)を系統的に配置することで、さまざまな文章を正確に読み解き、深く読み味わう経験を段階的に積み上げていけるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 161 2年 P. 174 3年 P. 178</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 情報の扱い方に特化した単元が全学年に設定されており、複数の情報を関連付けて自分の考えをもったうえで、グループで話し合ってそれぞれの考えを交流する活動ができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 142~154 2年 P. 142~152 3年 P. 140~152</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各教材の「学びの道しるべ」に、「思考の方法」のコーナーを設けるとともに、巻末に一覧にして掲載することで、「順序立てる」「比較する」「抽象化する」「関連づける」といった方法を理解し、それを活用して考えをもち、広げ、深めることに、継続して取り組んでいけるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 178 2年 P. 128, 216 3年 P. 30, 302</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 古典教材では、QRコードを使って現代語訳や他の章段等が閲覧でき、学びを広げることができるようになっている。また、資料編では、古典芸能について、豊富な図版を用いて紹介されている。</p>	<p>1年 P. 135 2年 P. 113 3年 P. 270~277</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 教材の終わりに「言葉を豊かに」というコーナーが設けられ、教材に出てきた言葉の関連語が掲載されており、そこに取り上げられている言葉の意味調べや、それらを使った短文作りといった活動を、辞書の引き方の学習と関連させたり、家庭学習として扱ったりすることができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 29 2年 P. 191 3年 P. 55</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 学習過程を説明するコーナーでは、原則として「学習のポイント」や「思考の方法」、「言葉を豊かに」を下段に配置するという構成とすることで、生徒が見通しをもって学習に臨んだり、学びを広げたり、深めたりできるよう配慮されている。</p>	<p>1年 P. 54~59 2年 P. 70~74 3年 P. 102~105</p>

教科用図書研究資料

教科 (国語) 種目 (国語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	伝え合う言葉 中学国語	児玉 忠 植山 俊宏 丹藤 博文 ほか 45 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習の振り返りのコーナーで、学んだ国語の力が身に付いたかどうかを学習過程に沿ってチェックしながら確認できるよう工夫されている。また、「言葉と表現」のコーナーを設けていくつかの言葉を取り上げ、その働きについて文章に即して確認できるようにするなど、使える語彙を増やすための配慮がなされている。</p>	<p>2年 P. 184 1年 P. 163 2年 P. 183 3年 P. 102</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年の教材では、「比較する」「関係づける」「論理の展開を捉える」「評価する」といった言語活動ごとに、身に付けさせたい表現例を「学びナビ」の中で示すことで、段階的に論理的思考の育成を図ることができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 41, 47,</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 『持続可能な未来を創るために』という單元では、第1学年の「プロローグ」から第3学年の「エピローグ」まで系統立てて掲載し、生徒にとって身近な話題から、地球の未来について考えるといった内容まで、視点が広げられており、自らの生き方を振り返ったり、最適解を求めたりする活動ができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 76~85 2年 P. 94~103 3年 P. 220~229</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 古典学習の導入において、昔話などの伝承に触れられていたり、巻末に、授業で扱う古典教材の別場面が掲載されていたりするなど、生徒の古典に対する興味や関心を高める工夫がなされている。また、全学年にSDGsの視点で現代的な課題を取り上げた教材が配置され、生徒が国際社会の発展について考えることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 110~113 1年 P. 296~297 2年 P. 310~311 1年 P. 172~176 2年 P. 84~85 3年 P. 76~78</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「学びのチャレンジ」では、読解力や表現力を育成する問題を提示し、生徒がこれまで培ってきた国語の力を使って、多様なテキストを自分で読み解き、家庭でも発展的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 186~198 2年 P. 211~222 3年 P. 208~218</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 挿絵、図版、写真など、生徒の学習意欲を高める資料や文章の理解を助ける資料が、多数掲載されている。また、「まなびリンク」では、QRコードなどで専用サイトを紹介し、教材内容を補足するコラムや映像資料などの活用を促している。</p>	<p>全学年 P. 12 1年 P. 64~67 2年 P. 106~112 3年 P. 116~124</p>

教科用図書研究資料

教科（国語）種目（国語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
38 光村	全	国語	甲斐 睦朗 高木 まさき ほか28名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 主体的に聞く力を育てる教材「聞き上手になろう」を全学年にわたって系統的に配置し、「聞く力」を軸に「話すこと」「話し合うこと」の活動が充実するよう工夫されている。また、巻末の「語彙を豊かに」では、系統立てられた語彙表が収録されており、言葉の意味や用法に関心をもったり、推敲時に活用して語感を磨いたりすることができるよう配慮されている。</p>	<p>1年 P. 116 2年 P. 112 3年 P. 114 1年 P. 300～301 2年 P. 296～297 3年 P. 284～285</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 同じテーマの異なる文章を比較して論理の妥当性を吟味したり、評価したりできる教材を用意することで、読み比べることや視点を変えて読むことの価値に気付き、複数の情報を関連付けて自分の考えをもったり、表現の工夫をとらえて評価したりする力が確実に身に付くよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 170～183 3年 P. 64～68 P. 124～129</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「書くこと」の教材では、案内文、レポート、ガイドブック、手紙や電子メールといった内容が扱われており、相手や目的に合わせて情報を選び、推敲を通して分かりやすく伝える方法を考えたり、ふさわしい通信手段を選んだりする学習を行うことで、総合的な学習の時間や実生活において活用できるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 118～120 P. 138～143 2年 P. 34～37 P. 114～116</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「古典の世界」や「季節のしおり」といったコーナーを設け、中学生にとって触れる機会の少ない古典や韻文などへの興味を高めるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 31, 156 3年 P. 163, 194</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ パンフレット、取扱説明書などの実用文や翻訳文、新聞記事やウェブサイトなどのメディアの文章など、授業での学びを実社会や日常生活でも活用しようとする意欲を喚起させる多彩な教材が取り上げられている。</p>	<p>2年 P. 84～85, 188～189 3年 P. 62～63</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「情報整理のレッスン」や「思考のレッスン」、「学習の窓」では、関連する内容の掲載されているページがタグに示され、学びの履歴をたどったり、立ち返ったりできるよう工夫されている。また、学習に役立つ画像や音声などを閲覧できるQRコードが巻末ではなく、学習教材の近くに付してあるなど、必要な情報がすぐに活用できるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 32, 43, 116 2年 P. 24, 52, 55 3年 P. 32, 50, 138</p>

教科（国語）種目（書写）

東京書籍（東書）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

教科用図書研究資料

教科 (国語) 種目 (書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい書写	平形 精逸 ほか 17名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「確かめよう」では、基本的な技能がイラストや動画で分かりやすく示されており、基礎基本の定着につながるようになっている。</p>	P. 32, 50
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見つけよう」には、生徒が考えやすくなる視点が示され、自分の考えをもち話し合い活動に取り組むことができるようになっている。</p>	P. 22, 86
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 書写が学校生活の中で役立つ場面が例示されていたり、「書写活用ブック」に書写と実生活等との関わりが取り上げられていたりしている。</p>	P. 3 書写活用ブック P. 1～9
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「文字のいずみ」という書写に関するコラムが各学年複数回掲載されており、内容も伝統的なものから、現代的なものまで、書写と伝統・文化との関わりについて幅広く取り上げられている。</p>	P. 28～29 P. 84～85
<p>⑤ 児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 様々な行書の練習欄が設けられており、生徒が発展的な学習に取り組むことができるようになっている。</p>	書写活用ブック P. 10
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 目次が学年別に3段に分けて分かりやすく示されている。また、学習する教材を縮小して示しているため、学習のイメージをもちやすくなっている。</p>	目次

教科用図書研究資料

教科（国語）種目（書写）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
15 三省堂	全	現代の書写	中瀬 正堯 ほか7名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

<p>1 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「書き方を学ぼう」には、学習のポイントが分かりやすく示され、基礎基本の定着につながるようになっている。</p> <p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習したポイントを他の文字の場合、どこに注意すればよいかを、自ら考え話し合いを進められるよう工夫されている。</p> <p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 教科名や数字、アルファベットなど生徒が日頃よく使用する文字や、活字と手書き文字との違いや筆順の原則など、実生活への活用が図られている。</p> <p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 長い歴史とともに受け継がれてきた、行書や楷書の優れた古典の筆跡を複数取り上げ、同じ書体でも書き手の個性で様々な違いが生まれることを理解し、我が国の文化を尊重する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>⑤ 児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 生徒が入学当初に書いた文字と、3年間の学習を終えた時点で書いた文字を比較することができるようになっており、学習の成果が把握できる工夫がされている。</p>	<p>P. 28, 58</p> <p>P. 15, 38</p> <p>P. 31 P. 24~25 P. 46~47</p> <p>P. 80</p> <p>P. 6</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末に3年間で学習した内容のポイントがまとめて掲載されているため、効果的に復習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>P. 125~128</p>

教科用図書研究資料

教科 (国語) 種目 (書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	全	中学書写	角井 博 ほか 22 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 目標から学習や日常生活に生かすまでの流れを「学習の進め方」として分かりやすくまとめられており、基礎基本の定着につながるようになっている。</p>	P. 8~9
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考えよう」には、生徒自身が課題を見付けるための視点が示され、課題解決に向けて取り組むことができるようになっている。</p>	P. 49, 72
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「何を、どのように、誰に、何を使って書く」という、目的意識をもって書くことの大切さが示されたり、学校生活に生かすことができる内容が取り上げられていたりしており、実生活の場面への活用がしやすくなっている。</p>	P. 4, 36~37
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 表紙に、「いろは歌」や「竹取物語」がデザインされていたり、「コラム」で日本建築と書との関わりについて取り上げられていたりしており、日本の伝統や文化について理解を深めることができるようになっている。</p>	表紙 P. 80~81
<p>⑤ 児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 楷書のまとめの学習として、字形や筆順が分かりやすくまとめられており、補充的な学習や発展的な学習につながるようになっている。</p>	P. 20~21
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 写真による例示が豊富で、学習内容のイメージを捉えさせやすくするよう工夫されている。</p>	P. 34~35, 41

教科用図書研究資料

教科（国語）種目（書写）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	全	中学書写	宮澤 正明 ほか9名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

<p>1 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 基本点画の確認の前に、点画の組合せが示されており、小学校で学習した基礎的な内容を活用し、中学校での学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「やってみよう」のコーナーでは、文字を書く速さを変えたり、タイトルをデザインしたりする活動が取り上げられ、生徒自らが考えて取り組むことができるように工夫されている。</p> <p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 硬筆練習用の冊子「書写ブック」が付録となっており、日常に役立つ書写の様式が項目ごとに紹介されている。</p> <p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「季節のしおり」のページでは、古典文学を書き写す欄が設けられており、書くことで短歌や俳句等を味わうことができるよう工夫されている。</p> <p>⑤ 児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 書き初めの教材では、手本となる題材が楷書と行書の両方の書体で示されており、違いを比較し、補充的な学習につながるように配慮されている。</p> <p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 目次の項目が、学習する目的ごとにまとめられているため、生徒自身が三年間で何を学ぶのかを捉えやすくなっている。</p>	<p>P. 38</p> <p>P. 52～53 P. 84～85</p> <p>書写ブック</p> <p>P. 64～65 P. 90～91 P. 106～107</p> <p>P. 145～148</p> <p>P. 31</p>
--	---

教科（社会） 種目（地理的分野）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

帝国書院（帝国）

日本文教出版（日文）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地理的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1・2	新しい社会 地理	矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 谷口 将紀 ほか 108名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 情報を集めたり、読み取ったり、まとめたりするといった地理の学習を進めるうえでの基礎的・基本的な技能を身に付けることができるコーナーとして、「スキル・アップ」が32箇所記載されている。</p>	P. 13, 279
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「みんなでチャレンジ」では、対話的な活動につながるような投げかけがされたり、思考ツールで考えをもちやすくする工夫がされたりしており、言語活動の充実に向けた配慮がされている。</p>	P. 21, 31
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「分野関連マーク」が歴史的な分野や公民的分野の学習と特につなぐりの強い内容に、また「教科関連マーク」が他教科の学習と特につなぐりの強い内容に付けられており、他分野や他教科と関連させて学びを深められるよう工夫されている。</p>	P. 10, 23
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界遺産や無形文化財、重要文化財に指定されているものには、それぞれを分かりやすく示したマークを付すことで生徒の関心を高めるとともに、文化財を通して伝統や文化を尊重する態度を育むことができるようになっている。</p>	P. 201, 248, 256
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単元の終わりに「もっと地理」のコーナーが設けられており、生徒が学習した内容を違う視点で捉え、さらに深めたり広げたりする話題が紹介され、自主的な学習に取り組みやすくなるよう工夫されている。</p>	P. 70, 134
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の章扉に小学校で学習した内容が「ことば」と写真で示され、系統的に学習に取り組むことができるように工夫されている。</p>	P. 33, 183

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地理的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	1・2	中学社会 地理 地域にまなぶ	竹内 祐一 ほか 26名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「LOOK!」で導入資料が丁寧に解説され、「用語解説」のチェックボックスを使って生徒自身で学習内容の振り返りができるなど、基礎基本の確実な定着を図る工夫がなされている。</p>	<p>P. 42 P. 282～287</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 見開きページのタイトルに、学習内容についてイメージを膨らませる主題と、学習事項を端的に示した副題、学習課題が掲載されており、生徒が学習の見通しをもったり考えをまとめる際のヒントとして活用できるようになっていたりしている。</p>	<p>P. 88～89</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 見開き右ページの下に、学習内容の歴史的分野、公民的分野との関連が示されており、他分野との関連を確認できるよう配慮されている。また、地理的分野については、関連ページが示されており、様々な学習内容を関連付けながら学ぶことができるよう工夫されている。</p>	<p>P. 27, 31</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 地図を活用しよう④「日本にはどんな世界遺産があるのだろうか」では、日本の世界遺産の分布が地図に示されるとともに関連ページも明示されており、我が国の伝統と文化についての理解がより深まるように配慮されている。</p>	<p>P. 132</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習コラム「地理の窓」には、本文内容から一步進んで、学びを掘り下げ、視点を交えたり視野を広げたりできる内容が取り上げられており、発展的な学習や自主的な学習につながるように配慮されている。</p>	<p>P. 13, 179</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「地理にアプローチ」では、小学校で学習した地図のきまりや地図帳の使い方、人口ピラミッドなどを振り返る活動を取り上げており、中学校の地理の学習のスタートを効果的に進められるよう工夫されている。</p>	<p>P. 6～8</p>

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(地理的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	1・2	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	加賀美 雅弘 ほか 22 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「技能をみがく」では、地理的分野の学習を進めていくうえで求められる地図や写真の読み取り方などの技能が23のテーマに渡って取り上げられており、地理学習の基礎基本の確実な定着につながる工夫がなされている。</p>	P. 5, 27
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地理的な見方・考え方」が端的に説明され、章末、節末の「章(節)の学習を振り返ろう」では、見方・考え方を意識して学んだことを振り返ることで自分の考えをもち表現することができるようになっている。</p>	巻頭 7 P. 13, 129
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 自然災害に関する学習では、防災や減災への工夫などが図や写真を使って取り上げられるとともに、ハザードマップの読み取り方や防災情報の入手の仕方が示され、災害時にどう行動すべきか理解できるようになっている。</p>	P. 148~153
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭でSDGsに該当する事例を取り上げ関心を高めるとともに、「未来に向けて」や「地域の在り方を考える」で学習内容に応じたコラムを掲載し、生徒がSDGsの視点から国際社会の平和と発展について考えることができるようになっている。</p>	巻頭 1, 2 P. 57, 186
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 地域の特色を的確に捉えた写真や、生徒の疑問を喚起する大きな写真などが数多く取り上げられており、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p>	P. 104, 192, 229
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 地理的分野の学習に必要な用語について、同一ページに「解説」のコーナーを設け、図版や写真を添えて視覚的にも理解が深まるように工夫され、学習を効果的に進めることができるようになっている。</p>	P. 174, 231

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(地理的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	1・2	中学社会 地理的分野	水内 俊雄 ほか 67名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習課題の解決に向けて手がかりになる主な「見方・考え方」が分かりやすく掲載されており、見直しをもって課題解決に取り組むことで基礎基本の定着につながるように配慮されている。</p>	P. 2
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容の理解を深めるため、地理的な見方・考え方を働かせる問いを「深めよう」コーナーとして設け、習得した知識を活用させることで、思考力・判断力・表現力等の向上を図ることができるよう工夫されている。</p>	P. 13, 217
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地理+α」というコラムや「統計資料を活用する」を中心に、特別の教科道徳や数学などと関連のある教材が記載されており、他教科との関連が図られている。</p>	P. 39, 133
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各地域の伝統・文化に関する写真やコラムを随所に取り上げ、我が国や郷土の伝統・文化を尊重する態度を養うことができるように配慮されている。</p>	P. 197, 201, 240
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「チャレンジ地理」や「自由研究」では、イギリスのEU離脱問題や東京オリンピック・パラリンピックに関する話題などが取り上げられており、自主的な学習が促されるよう工夫されている。</p>	P. 70, 232
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 全ての見開き右ページにインデックスが付いており、学習内容を単元全体の中で捉えながら学習を進めることができるようになっている。また、ページ下部に小学校社会科における地理的分野に関わる学習内容を、学習した学年も含めて確認することができる構成となっている。</p>	全ページ P. 140, 174

教科 (社会)
種目 (歴史的分野)

東京書籍 (東書)

教育出版 (教出)

帝国書院 (帝国)

山川出版社 (山川)

日本文教出版 (日文)

育鵬社 (育鵬社)

学び舎 (学び舎)

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(歴史的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい社会 歴史	坂上 康俊 矢ヶ崎 典隆 谷口 将紀 ほか 108名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「スキルアップ」のコーナーでは、実際の年表や史料、写真などを用いながら資料をどのように読み取るかを解説し、歴史学習の基礎的な知識・技能を確実に定着できるように工夫されている。</p> <p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「まとめの活動」では思考を整理する多様なツールを提示することで、主体的に思考・判断した内容を適切に表現する力が身に付くよう工夫がなされている。</p> <p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科と関連があるページには「教科関連マーク」を付し、二次元コードを読み取って該当教科の教科書を参照することで、多面的に学習を深められるように工夫されている。</p> <p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと歴史」では、オリンピック・パラリンピックの発展と日本の関わりについて、先人が努力してきた逸話に触れることで、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 本文見開き2ページごとに、確認のための「チェック」と発展的な学習のための「トライ」が設定され、家庭学習においても学習意欲が喚起されるようになっている。</p>	<p>P. 9, 53</p> <p>P. 96~97 P. 146~147</p> <p>P. 5, 51</p> <p>P. 242~243</p> <p>P. 78~79</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ スケール年表が各ページ左下に配置されることで、歴史の流れをすぐ確認でき、授業にスムーズに入ることができるようになっており、生徒にとって教科書が扱いやすく利用しやすい工夫がなされている。</p>	<p>P. 120</p>

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(歴史的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学社会 歴史 未来をひらく	久留島 典子 ほか 28名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「歴史の技」や「読み解こう」では、資料活用の方法や手順を示したり、資料を読み解く視点を問いの形で示したりすることで、歴史学習に必要な基礎的な技能や表現力の育成ができるように、工夫されている。</p>	P. 41, 188
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習のまとめと表現」では、時代の移り変わりを多面的・多角的に考察し、世界の動きとの関わりの中で各時代の特徴がつかめるよう工夫されている。</p>	P. 56~57
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒が主体的に調査計画を立て、自分たちの地域や歴史との関わりを意識しながら学びを展開できるように、学習の進め方が具体的に示されている。</p>	P. 10~16
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「平和と共生を願う人々」では、平和な社会実現に向けた人々の取組が分かりやすくまとめられており、具体例として、オリンピックとパラリンピックの始まりや、点字の始まりなどの歴史を掲載して、平和と共生に寄与する態度を養えるよう工夫されている。</p>	P. 284
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「身近な地域の歴史を調べよう」では、ある地域における自由民権運動の取組や、津田梅子の活躍を扱うなどして、地域の歴史を調べる例として学習意欲を喚起する内容となるよう工夫されている。</p>	P. 182~183
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 目次が見開きに納められ、見やすく提示されている。また、章ごとに色分けされた表示が本文にも反映されており見やすくなっている。</p>	巻頭Ⅲ~Ⅳ

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(歴史的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	全	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	黒田 日出男 ほか 14 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「タイムトラベル」では、前の時代と比較することができるイラストと、それを見る視点が示されており、歴史的な見方・考え方を働かせて時代の特色をつかむことができるように工夫されている。</p>	P. 24~25
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末には「章の学習を振り返ろう」が配置され、章の学習で得た知識を生かし、歴史的な見方・考え方を働かせながら、章の問いに対して思考・判断・表現する課題が示されている。</p>	P. 56~57
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 現在および将来の社会が直面する課題の歴史的経緯を取り上げたコラム「未来へ向けて」では、未来の社会をつくるために参考となる先人たちの取組を43テーマ紹介し、自分たちが現代の諸課題にどのように関わっていくかについて考えられる探究的な学習活動に活用できる内容構成となっている。</p>	P. 91
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 朝鮮との架け橋となった日本人である柳宗悦や浅川巧など、国際社会の平和につながる先人たちの姿が紹介され、他国を尊重する態度を養うことができるようになっている。</p>	P. 217
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「多面的・多角的に考えてみよう」では、歴史上の出来事を当時の人物の立場に立って考える活動が取り上げられており、発展的な学習や家庭での自主的な学習を促すよう工夫されている。</p>	P. 144~145
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各ページ横には、インデックス年表が付いており、今学習している時代の全体での位置を示す工夫がなされている。</p>	P. 125

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(歴史的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
81 山川	全	中学歴史 日本と世界	橋場 弦 桜井 英治 ほか 21名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1. 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 本文に出てくる難しい用語には、同じページに「用語解説」や側註を付し、生徒の理解を助ける手立てが用意されている。</p>	P. 17
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 写真、風刺画、グラフや表にそれぞれ発問を付し、それについて考えたり、グループで意見を交換したりすることで思考力を育成できるように工夫されている。</p>	P. 116 P. 196～197
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域からのアプローチ」では複数の地域が取り上げられ、遺物や名産品、文化財などについて探究的な学習につながるような問いが用意されている。</p>	P. 46～47 P. 150～151
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「現代の日本と世界」のまとめでは、現在解決すべき国際的な諸問題について自分なりの解決策を考える活動が設定されており、国際社会の平和と発展について考えることができるようになっている。</p>	P. 283
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「身近な地域を調べよう」では、調査の順序や調査方法が「調査のスキル」として示され、生徒が自主的な学習に取り組むことを促す工夫がなされている。</p>	P. 8～13
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 教科書の記述に関連する内容が記載されている他のページ番号を示して読みやすくするとともに、見開き全体を青などの同じ色を基調として構成し、見やすくなる配慮がなされている。</p>	P. 24～25 P. 216

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(歴史的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	全	中学社会・歴史的分野	藤井 譲治 ほか 59 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 見開きの左ページに小年表を掲載するとともに、右ページに時代・世紀のスケールを設けることで、学習しているできごとが、いつ、どのような順番で起こったのかを確認できるように工夫されている。</p>	P. 24~25
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 複数の資料をもとに、それらに関連付けながら考えたり、対話したりして歴史を学ぶ面白さを体験できる「チャレンジ歴史」が設けられている。</p>	P. 34~35
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「課題例」では、示されたテーマに沿って歴史を振り返り考察できるよう、「ステップ」で課題解決のための手順を示したり、関連する資料を掲載したりすることで、探究的な活動につながる工夫がされている。</p>	P. 300~305
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史を掘り下げる」では、文化財を守り伝える仕事の様子を取り上げることで、過去の伝統文化を未来に伝えていく大切さを理解できるよう工夫されている。</p>	P. 58~59
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「地域に学ぶ」には、地域から歴史を学ぶことができるコラムが掲載されており、発展的な学習や自主的な学習につなげることができるようになっている。</p>	P. 85, 141
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 江戸図屏風が折り込みで用意され、大きな史料から情報を読み取ることができるようにすることで、歴史的事象についての興味を引き出し、学習の効果が高まっていくよう考慮されている。</p>	P. 106~109

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
227 育鵬社	全	[最新] 新しい日本の歴史	伊藤 隆 ほか 27 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 写真や絵画などに番号を付し、着眼点を分かりやすくすることで、生徒の理解を促し、学習内容の定着が図られるよう配慮されている。</p>	P. 26
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の「歴史のターニングポイント」では、各時代の大きな出来事について、様々な資料を基に詳しく掘り下げながら、生徒が、「もし、その時、私が当事者だったら」という意識で、歴史と向き合うことができるようになっており、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動が充実するよう工夫されている。</p>	P. 64
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域の歴史を調べてみよう」では、キャラクターの会話を生かしながら、生徒が自分の生活と我が国の歴史との密接なつながりに気付いていくことができるように工夫されている。</p>	P. 13～18
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末に、「世界と日本の世界文化遺産」、「日本列島・歴史の宝庫—各地のおもな遺跡・史跡」を連続したページに載せることで、世界及び日本の遺跡や史跡を身近に感じられるよう配慮されている。</p>	巻末①～④
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「歴史ズームイン」では、神話、絵画、小説など幅広い分野と歴史との関わりに触れられており、生徒の学習意欲を喚起するようになっている。</p>	P. 56～57 P. 146～147 P. 204～205
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 絵巻に描かれた貴族の屋敷の資料が大きく拡大されたり、出土品が実物大で表示されたりして、生徒にとって見やすくなるよう配慮されている。</p>	P. 22～23 P. 25

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
229 学び舎	全	ともに学ぶ人間の歴史	安井 俊夫 ほか 26 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 年代の表し方、時代の区切り方について、基本的な確認問題を取り入れることで、知識や技能を確実に習得できるよう工夫されている。</p>	P. 8~9
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各見開きページに印象的なタイトルを設定することで、生徒の関心を引き出し、「なぜだろう」という疑問をもとに思考を促す内容となっている。</p>	P. 150
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 映画の題材を使った切り口で、歴史を今日の課題と結び付けることで、よりよい社会の実現について考えられるような内容の充実が図られている。</p>	P. 258
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 歴史上の文学作品の文章の一部を載せることで、作品の中に込められた作者の思いや時代背景などを考えながら、伝統文化について理解できるように工夫されている。</p>	P. 51
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「歴史を体験する」では、インターネットを使った調べ学習や討論など、様々な学習の仕方について紹介することで、生徒の学習意欲を喚起できるようになっている。</p>	P. 104~105 P. 178~179
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 年表の中に、「日本の社会・政治・経済の動き」「日本の文化・宗教」「世界の動き」の欄を大きく掲載することで、歴史の大きな流れや、出来事の関連をつかみやすくなるよう工夫されている。</p>	P. 282~293

教科（社会）
種目（公民的分野）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

帝国書院（帝国）

日本文教出版（日文）

自由社（自由社）

育鵬社（育鵬社）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	3	新しい社会 公民	谷口 将紀 矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 ほか 108名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単位時間の最初には「学習課題」、最後には「チェック」「トライ」を設け、また、随所にある「集める」「読み取る」などのコーナーで、学習の視点・手立てを示すことで、学習内容の定着を図る工夫がされている。</p>	<p>P. 134～135 P. 151</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、思考を整理する方法として「ウェビング」や「Yチャート」などを示し、主体的に考え・判断し、表現する力を育む言語活動につながる工夫がされている。</p>	<p>P. 9 P. 55</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 随所にある「インタビューコラム」には、社会に参画している人々の姿が描かれ、自らの生き方やキャリア形成について考えられるように工夫されている。また、「もっと公民」のページでは、現代的な諸課題を意識しながら学習が進められる内容となっている。</p>	<p>P. 67 P. 124～125</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 掲載している文化財のうち、重要文化財や世界遺産などに登録されているものにはマークを付し、文化財を通して我が国の伝統や文化に対する理解と愛情を深められるように配慮されている。</p>	<p>P. 18</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 見開きに興味・関心を引き出す「導入資料」を示し、1時間を貫く問いである「学習課題」、学習を振り返る「チェック」、発展的な学習課題を示した「トライ」の流れで構造化し、生徒が自主的な学習を行うことに配慮されている。</p>	<p>P. 24～25 P. 44～45</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 本文のふりがなや参照ページは、可読性を確保したうえで文字濃度を抑えたり、資料の掲載部分の背景色を変え、本文部分と資料部分との区別を明確にしたりすることで、生徒が読み取りやすくする配慮がされている。</p>	<p>P. 10～11</p>

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(公民的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	3	中学社会 公民 ともに生きる	成田 喜一郎 ほか 27名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単位時間の「学習課題」が明確に示されており、「確認・表現」では学習内容を振り返ったり、学習したことを生かして表現したりする問いかけが掲載されており、基礎基本の定着が図られるようになっている。</p>	<p>P. 16～17 P. 142～143</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の「学習のはじめに」や章末の「学習のまとめと表現」では、資料を基に考えたり、話し合ったりすることができるようになっており、言語活動の充実や資料をもとにした情報活用能力の育成に配慮した内容になっている。</p>	<p>P. 38～39 P. 78～80</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「クリップ」では、人々の姿や営みにスポットを当て、学習内容が身近に感じられるように工夫されている。また、「LOOK!」や「公民の窓」のコラムには、社会の現状や問題点を取り上げたものが多く、生徒の課題意識が高まるような内容となっている。</p>	<p>P. 43 P. 58～59</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域の再生や活性化に取り組む人々の姿や、郷土芸能の継承や歴史ある景観の保存を扱った教材を通して、郷土への誇りや愛情を共感的に育むことができるように配慮されている。</p>	<p>P. 20～23 P. 27</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 日常生活と関連の深い、身近な話題や内容が多く取り上げられるとともに、巻頭や巻末には、生徒の興味関心を喚起する写真資料が豊富に盛り込まれ、学ぶ楽しさや意欲が高まるように配慮されている。</p>	<p>巻頭 P. 37</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 小学校での学習内容や、中学校での歴史的分野と地理的分野の内容及び他教科、SDGsとの関連が一目で分かるように、マークが付され項目が分かりやすく記載されている。</p>	<p>P. 14～15 P. 18～19</p>

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	3	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	江口 勇治 ほか 16 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「確認しよう」「説明しよう」で振り返りを大切にし、基礎・基本の知識及び技能が確実に習得できるような内容となっている。</p>	P. 7～8
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「章の学習を振り返ろう」では、「見方・考え方を働かせて考えよう」というページを設け、思考力・判断力を高めるだけでなく、授業の中で意見交換の場を用意し言語活動の充実を図る工夫がされている。</p>	P. 64 P. 106
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 身近な話題として、「人の声」のコーナーを設け、実社会の人々の話を聞き、実生活と関連付けて考えることができるように工夫されている。</p>	P. 70 P. 138
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「私たちの生活と文化」において、狂言師のインタビューから、伝統・文化を継承し、創造していくことの大切さを実感できることができるようになっている。また、「グローバル化が進む国際社会」において、国際社会の現状と国際協調の重要性が解説されており、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容となっている。</p>	P. 13～14 P. 183～184
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各見開きの左上に、1時間ごとの導入となる資料が設けられており、ワイドな写真から学習内容をイメージしたり、学習内容を直感的に理解できるイラストから生活との関わりを具体的にイメージしたりすることで、学習意欲を引き出すように工夫されている。</p>	P. 5～6 P. 19～20
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 本文、タイトル、難しい漢字、固有名詞や公公用語にはふりがなを丁寧に付すとともに、見開き2ページを、横へワイドに活用した配列を行うなど、全ての生徒が内容を捉えやすくする工夫がされている。</p>	P. 31～32 P. 79～80

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	3	中学社会 公民的分野	野間 敏克 ほか 61名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 見開きの最初に「学習課題」、最後にそれに対応した「確認」を設けることで学習内容の理解を確実にする工夫がされている。また、「見方・考え方」で学習の手がかりを示し、課題解決に取り組みやすくなるよう配慮がされている。</p>	<p>P. 8～9 P. 10～11</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 随所に「深めよう」というコーナーを設け、資料読み取りの視点や本文の課題を確認できるようなアドバイスを示すことで、思考力・判断力・表現力を育むことができるような内容になっている。</p>	<p>P. 91 P. 183</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「アクティビティ」「公民+α」は、現代の諸課題について、実生活や生徒自身の将来との関わりで考えることができるように配慮された内容となっている。</p>	<p>P. 81, 85</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統文化の特徴や多様性ととも、グローバル化の中で世界に広がる日本の文化に触れ、我が国の伝統・文化について、理解を深めるよう配慮されている。</p>	<p>P. 20～23</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章ごとの「学習の整理と活用」では、「シンキングツール」が紹介され、学習した内容を再整理し、発展的な学習につなげることができるようになっている。</p>	<p>P. 33 P. 175</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ デジタルマークのついた教材では、デジタル資料を見ることができたり、重要な語句や内容について他の関連ページが本文に記入されたりしていることで、学習を効果的に進められるような工夫がされている。</p>	<p>P. 5 P. 143</p>

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(公民的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
225 自由社	3	新しい公民教科書	小山 常実 ほか 10名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 毎時間、見開きの最初にめあてが示され、最後に「ここがポイント」で学習内容の要点が押さえられるようになっていることに加え、随所に「ミニ知識」のコラムを設け、本文の内容の補足を行うことで、学習内容の定着がより図られるようになっている。</p>	P. 106～107 P. 137
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「アクティブに深めよう」では、具体的な課題提示に加え、自分の考えをもったり、話し合ったりしやすい学習活動が取り上げられ、思考・判断・表現する力の向上が図られるように配慮されている。</p>	P. 8～9 P. 40～41
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」は、「地方自治と防災」「年金について考えてみよう」などでは、実生活に深くかかわる課題を取り上げ、探究的な学習に向かう工夫がされている。</p>	P. 116, 154
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統的工芸品が一目で分かるように見開きページで作品と場所が示され、我が国の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てようになっている。</p>	P. 260～261
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章末には、最重要語句を確認する「学習のまとめ」と、調べたり考えたりしたことをまとめる「学習の発展」が示されており、生徒が自分の力に合わせて、意欲的に学習を進めていくことができるようになっている。</p>	P. 42 P. 206
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 単元が通し番号で示され、生徒が公民的分野全体の学習の見通しをもちやすくなるための工夫がされている。</p>	目次

教科用図書研究資料

教科(社会)種目(公民的分野)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
227 育鵬社	3	[最新] 新しいみんなの公民	伊藤隆 川上 和久 ほか 24名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章の最後にある「学習のまとめ」では、重要語句の確認や図やグラフを扱った設問に取り組むことで、学習内容の定着を図ることができるようになっている。</p>	<p>P. 34 P. 114</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 毎時間の最後に、「発表しましょう」「調べてみましょう」などの活動が提案されたり、「やってみよう」のコーナーでは、ディベートやシミュレーションなどの学習活動が用意されたりしており、言語活動の充実につながるよう配慮されている。</p>	<p>P. 11 P. 102～103</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習を深めよう」のコラムは、現代の諸課題を多く取り上げることで、興味・関心を高め、学習をさらに深められる内容となっている。</p>	<p>P. 70～71 P. 188～189</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 郷土の伝統文化や産業への関心が高まる題材が多く、地域への愛着、地域活動への参加意欲を高められるように工夫されている。</p>	<p>P. 18～25</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 資料として新聞記事の切り抜きが多く掲載され、実社会に興味・関心をもたせるように工夫されている。また、生活経験と結びつきやすい事例を、導入部分で取り上げることで、学習意欲を喚起する内容となっている。</p>	<p>P. 8 P. 38</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 地理的な内容や歴史的な内容と関連する部分、また、他の学習単位と関連する部分にはマークや色付きのページ番号が付され、学習を効果的に進めるための工夫がなされている。</p>	<p>P. 12～13 P. 40</p>

教科（社会）種目（地図）

東京書籍（東書）

帝国書院（帝国）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地図）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい社会 地図	矢ヶ崎 典隆 石丸 哲史 ほか 13 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各地域の自然環境や人口などの概観を知るために役立つ基本資料が掲載されており、地図を通して各地域の基礎・基本的な知識の定着を図ることができるようになっている。</p>	<p>P. 31～32 P. 93</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 地図や資料の見方や考え方のポイントが挿絵と吹き出しで示されており、資料から必要なことを読み取る力を高め、学びをより深める工夫がされており、生徒自身が自ら課題を見つけて解決できるようになっている。</p>	<p>P. 55～56 P. 94</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 歴史的分野や公民的分野での活用を想定した特設ページを設け、地図と写真資料を関連付けて考えることで、歴史的分野や公民的分野の学びを深めることもできる内容となっている。</p>	<p>P. 39～40 P. 131</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「環境・資源・エネルギー問題」、「紛争・難民問題」などの現代的な諸課題をまとめた特設ページが掲載されており、グローバルな視野から国際社会について考察することができ、日本のみならず他国も尊重する態度を養うことができるようになっている。</p>	<p>P. 7～14</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ ご当地キャラクターやオリンピック、サッカーワールドカップの開催国、主な世界遺産など、生徒の興味関心をひく資料が掲載されており、学習に取り組む意欲が高まるように工夫されている。</p>	<p>P. 22 P. 165</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末には通常の地名索引だけでなく、地形や気候などテーマごとに資料の種類やページが掲載されており、関連する資料が検索しやすいように工夫されている。</p>	<p>P. 186</p>

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地図）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	全	中学校社会科地図	株式会社 帝国書院 代表者 佐藤 清 ほか 11 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 巻頭で構成や方位、地図記号、縮尺、索引の使い方など、地図帳の基本的な見方・使い方について分かりやすく解説されている。</p>	P. 4～8
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各地域や地方の農業や工業、資源、人口、また日本との結び付きに特化した様々な資料が分かりやすく掲載されており、複数の資料を比較・関連付けながら考察できるようになっている。</p>	P. 27～28 P. 87～88
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 環境問題や防災について特設ページや資料が豊富に掲載されており、総合的な学習の時間などで活用できるようになっていたり、歴史的分野や公民的分野の資料も豊富で、生徒が幅広く活用できるようになっていたりしている。</p>	P. 13～14 P. 107～108 P. 149～150
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 東京や大阪の江戸時代の町割りが分かりやすく記載され、現在の地図と比較することで都市の発展の様子を知ることができるようになっている。また、世界の宗教や言語について紹介された特設ページもあり、日本だけでなく他国の文化を尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。</p>	P. 15～18 P. 126
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 世界の各州の資料に自然環境や産業などのイラストを配した鳥瞰図が掲載されていたり、地図活用の技能を身に付けるためのコーナー「地図活用」が各所に設けられたりしており、生徒の学習意欲を高めたり自主的な学習を促したりする工夫がされている。</p>	P. 61～62 P. 136～138
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 地図中の色調や配色が明るく鮮明であり、図・写真ともに細かな文字まで読み取りやすく、生徒が学習に必要な情報を取得しやすいように配慮されている。</p>	P. 45～46 P. 109～110

教科（数学）種目（数学）

東京書籍（東書）

大日本図書（大日本）

学校図書（学図）

教育出版（教出）

新興出版社啓林館（啓林館）

数研出版（数研）

日本文教出版（日文）

お教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
2 東書	全	新しい数学	藤井 斉亮 真島 秀行 ほか 94 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「問」では、「例」と似た型の問題に「ダイヤマーク(◆)」を付け、「例」の内容を確実に理解できるようにするとともに、「問」を終えた生徒が巻末の「補充の問題」に進んで取り組むことができるようにページを示すことで、繰り返し練習し、学習内容を確実に身に付ける工夫がされている。</p>	<p>1年 P. 50 3年 P. 60</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深い学び」では、問題解決の過程に沿って図表やコメントが示され、自分の考えを説明したり、他者と話し合ったりする活動が充実するように工夫されている。また、「数学マイノート」では、ノートづくりの工夫や振り返りの記述例が紹介されており、他者の考えと関連付けたり、自分の考えを深めたりできるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 83～84 3年 P. 36～37</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科に関連する題材には「他教科リンク」を付け、他教科の教科書紙面を Web 上で閲覧できるようになっており、生徒の学びが広がるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 186 2年 P. 150</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第2学年の「学びをひろげよう」に青森県の弘前公園の桜が、第3学年の章末の問題に金沢駅の鼓門が一次関数や平方根に関連した問題として取り上げられており、我が国の伝統・文化について関心が高まるよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 90 3年 P. 67</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各章の導入では、身近な場面が提示されており、生徒の関心・意欲を高め、主体的な学びにつながるよう工夫されている。また、各節末の「基本の問題」には、本文の関連ページを示すことで、本文に戻って確認できるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 61 2年 P. 74</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 章のタイトルが章のめあてにつながるようになっており、生徒が見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。また、第1学年に0章を設定し、小学校算数から中学校数学にスムーズに移行できるよう構成されている。</p>	<p>3年目次 1年 P. 9</p>

教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
4 大日本	全	数学の世界	相馬 一彦 ほか 25名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習したことと同じように取り組む「たしかめ」や、適用練習「Q」を補充する「プラス・ワン」、節末の「たしかめよう」、章末の「〇章を振り返ろう」など、繰り返し練習する機会を豊富に設け、学んだことの確実な定着が図られるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 26~29 2年 P. 28</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Q 伝えよう」という問を要所要所に設定することで、考えを伝え、理解し合う活動や説明する活動が重視される内容となっている。また、データの活用領域の課題において、実際のデータを多く用いており、情報活用能力の育成につながるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 176 3年 P. 115</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「社会にリンク」と「MATHFUL (マスフル)」では、歴史、美術、音楽などの他教科や、職業と関連のある話題を豊富に取り上げ、数学への興味・関心を高めるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 65 2年 P. 65</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年の「平面図形」では麻の葉模様が、第3学年の「相似と比」では導入として群馬県の高崎だるまや岐阜県の合掌造りなどが掲載されており、伝統や文化、郷土への関心が高まるよう工夫されている。</p>	<p>1年 p. 190 3年 p. 136</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章末に「力をのばそう」や「活用・探究」、巻末に「補充問題」や「総合問題」などを設け、生徒が自主的に教科書を活用し学習に取り組めるように配慮されている。また、Webサイトにシミュレーションや動画資料などのコンテンツを用意し、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 286~297 3年 P. 73~75</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各章のはじめは、写真やイラストなどを使った見開き2ページの紙面で構成されており、新しい学習内容への期待感を高めるような工夫がされている。また、領域ごとに色分けされており、教科書全体において、学習のめあてや重要語句、公式、定理などのまとめがはっきり示されているなど、生徒が重点を理解しやすいレイアウトとなるよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 2~3 3年 P. 176~177</p>

教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
11 学図	全	中学校数学	池田 敏和 一松 信 岡田 禎雄 植村 哲郎 町田 彰一郎 ほか 43名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 節末には「確かめよう」や「計算力を高めよう」を、章末には「章のまとめの問題」を設定し、さらに「章のまとめの問題」は基本・応用・活用の三つに分類し習熟度に対応できるようにされており、基礎的・基本的な知識や技能が身に付くようになっている。</p>	<p>1年 P. 34~35 3年 P. 39~41</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末の「表現する力を身につけよう」では、レポートの作成から発表までを意識したポイントや例が提示されており、表現力やコミュニケーション能力を高められるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 220~223 3年 P. 252~255</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭の「数学の力」では、さまざまな職業で数学が役立っていることが実感できるよう工夫されている。また、「章のまとめの問題」の中には風力発電やカップ麺を取り上げた設問があり、実生活との関連にも興味が高まるよう工夫されている。</p>	<p>2年巻頭 3年 P. 131, 177</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「麻の葉」と呼ばれる日本の伝統的な文様や、和算の歴史、和算家の業績、また、フランスの数学者パスカルやフェルマーなど世界の数学者とその業績が取り上げられており、我が国や他国の伝統文化について理解を深められるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 184 2年 P. 191, 285</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章末の「役立つ数学」では、その章で学んだ数学が役立っている事象を紹介したり、本文の「トライ」や章末の「深めよう!」では高校数学の内容に挑戦できるような発展的な問題を取り上げたりするなど、生徒が発展的な学習などに自主的に取り組められるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 163 3年 P. 196, 201</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 章末に「できるようになったこと」や「深めよう」を配置したり、発達段階に即して、図、式、説明図、吹き出しなどを適切に配置したりするなど、生徒の理解の手助けとなるような構成となっている。</p>	<p>2年 P. 38~39 1年 P. 96</p>

教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学数学	坂井 裕 小谷 元子 ほか 30 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「例」と「問」の間に、「例」の適用題である「たしかめ」を設けていたり、同じ間違いを繰り返さないようによく見られる間違いを「問」で取り上げていたり、基礎基本が確実に定着するよう配慮されている。</p>	<p>1年 P. 48 2年 P. 27</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 問題解決のプロセスを示したページを掲載し、自分の考えを伝え合い、みんなで解決する学習活動ができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 159～161 3年 P. 212～213</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 陸上競技のトラックや車の制動距離などが取り上げられ、数学と他教科、実生活との関連を意識しながら学習できるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 232～233 3年 P. 124</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「数学の広場」において、第2学年では宇宙空間の構造物にも応用されている「ミウラ折り」を紹介し、第1学年では円周率πの歴史を和算だけでなく、古代メソポタミアや古代ギリシャの視点からも紹介するなど、日本や他国の伝統・文化について理解が深まるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 276～277 2年 P. 141, 169</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 本文中や章末、巻末などにある「数学の広場」では、「素数ゼミ」や「円のいろいろな性質」などの発展的な課題が紹介されており、生徒が数学の世界をさらに広げたり深めたりできるようになっている。また、「まなびリンク」の表示によってデジタルコンテンツを活用して学習できるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 22 3年 P. 122 3年 P. 194～195</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 章のはじめには既習事項のおさらいをする「学習する前に」や、章末には学習した内容を振り返る「学習のまとめ」が掲載されている。また、小学校で学習した内容をコンパクトに分かりやすくまとめた「学びのマップ」があり、効果的に学習が進められるよう工夫された構成となっている。</p>	<p>1年 P. 266 3年 P. 176, 191</p>

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	未来へひろがる数学	岡本 和夫 森杉 馨 根本 博 永田 潤一郎 ほか 129 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「章末問題 学びをたしかめよう」では、各問題の横に学習した内容と該当ページが示され、振り返って学習の確認をすることができるようになっており、学習内容の確実な定着を図ることができるように配慮されている。</p>	<p>1 年 P. 174～175 3 年 P. 86～87</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」などのコーナーが設けられており、自分の考えを整理したり、他の人の意見を聞いたりして、多様な視点や考え方を取り入れながら、学習に取り組めるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 138～139 2 年 P. 76</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「AEDの重要性がわかるグラフ」「魚の数を調べるには？」など、他教科と関連する内容や実生活で活用できる内容が掲載されており、数学を使って考えたり、様々な場面に生かしたりするように工夫されている。</p>	<p>2 年 P. 72 3 年 P. 214</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年の「正の数・負の数」で、富士山や琵琶湖について取り上げられていたり、第3学年の「図形と相似」では岸和田だんじり祭の写真が例示されていたりと、郷土や伝統文化に親しみがもてるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 10 3 年 P. 120</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「自分から学ぼう編」は、教科書の裏表紙からはじまる縦開き構成であり、生徒が自分から取り組みやすいように工夫されている。また、自主的な学習を支援するデジタルコンテンツが豊富に掲載されている。</p>	<p>各学年 「自分から学ぼう編」 2 年 P. 107</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「みんなで学ぼう編」と「自分から学ぼう編」の2部構成となっており、基礎的・基本的な内容に重点を置くとともに、章末問題には関連するページを示すなど、個に応じて必要な練習ができるよう、多くの問題が用意されている。</p>	<p>各学年表表紙 2 年 P. 33 3 年 P. 35</p>

教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
104 数研	全	日々の学びに数学的な見方・考え方はたらしめる これからの数学 見方・考え方がはたらき、問題解決のチカラが高まる これからの数学 探究ノート	岡部 恒治 ほか 41 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章のはじめの「ふりかえり」で、その章の学びに関連する既習事項を振り返ったり、学びを進めていく段階でも既習事項の内容に関連したところにある「ふりかえり」のコーナーで振り返ることができるようになっていたりするなど、基礎基本を確実に定着させることができるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 14 3年 P. 62</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 全体を通して、問題解決型の学習を前提として構成されており、各所に配置された「見つけよう」「やってみよう」「説明しよう」「話し合おう」などに取り組むことで、言語活動等が充実するよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 18, 79 3年 P. 89, 124</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 数学で用いられる英単語の紹介をしたり、「数学旅行」では、身のまわりにある数学を題材としていたりするなど、他教科等との関連や実生活での活用に関する内容が取り上げられている。</p>	<p>1年 P. 73 2年 P. 199～206</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年では京都市の住所を座標の導入に扱ったり、第3学年では日本独自の数学である「和算」について2ページを充てて吉田光由や関孝和らの功績を詳しく紹介したりするなど、我が国の郷土や伝統・文化について理解が深められるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 123 3年 P. 240～241</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」「探究ノート」(別冊)などで、発展的な学習に取り組むことができるように配慮されている。また、教科書内の問題だけでなく、デジタルコンテンツによる補充問題が用意されており、繰り返し問題を解くことで基本的な計算を習得できるように配慮されている。</p>	<p>2年 P. 207～227 3年 P. 247～283 探究ノート</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されている。</p> <p>○ 必要に応じて使い分けができるよう本冊と別冊の2部構成になっており、別冊を運用する場面を本冊に示すことで効果的なタイミングで活用できるよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 64 3年 P. 163</p>

教科用図書研究資料

教科 (数学) 種目 (数学)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	全	中学数学	重松 敬一 小山 正孝 飯田 慎司 ほか 38 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 内容を理解しやすいように、タイトルのついた「例」をきめ細かなステップで設定していたり、知識及び技能を定着させるのに十分な量の問題が小節、節末、章末などに用意されていたりと、基礎基本が確実に定着するよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 44, 57, 60 2年 P. 73</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 数学用語を使って表現できるように、具体例を「表現の例」として示したり、適宜「話し合おう」「説明できるかな？」などを設定したりすることで、生徒同士の対話的な学習を通して、数学を活用する態度の育成を図ることができるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 101 3年 P. 98</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 美術作品や我が国の伝統工芸品などに見られる数学的な美しさや、数学を生かして働く人のコラムを全学年で載せており、他教科との関連や数学と科学技術等との関連性を意識できるような工夫がされている。</p>	<p>2年 P. 192～193 3年巻頭見返し 3年 P. 214～215</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1学年では数学と関連付けられた日本のいろいろな伝統工芸品が掲載されていたり、第3学年の「数学研究室」では江戸時代に発達した和算について2ページを充てて詳しく紹介されていたりするなど、我が国の伝統・文化について理解を深める工夫がされている。</p>	<p>1年巻頭 3年 P. 228</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「数学を見つけよう」や「数学のたんけん」などでは、日常生活や社会の中の数学を紹介することで、数学を学ぶ意欲が高まるように工夫されている。また、教科書の問いに、チャレンジ問題と習熟や定着を目的とした補充問題とのつながりが示されており、生徒一人一人が、自らの学習状況に応じて取り組むことができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 105 2年巻頭, P. 49</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 原則として見開き2ページの1小節が1時間の授業内容で構成されている。また、章のはじめに「めあて」、章の終わりに「次の章を学ぶ前に」が配置されており、生徒にとって授業の見通しがもちやすい構成になっている。</p>	<p>1年 P. 16～17 2年 P. 59, 62</p>

教科（理科）種目（理科）

東京書籍（東書）

大日本図書（大日本）

学校図書（学図）

教育出版（教出）

新興出版社啓林館（啓林館）

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい科学	梶田 隆章 真行寺 千佳子 永原 裕子 西原 寛 ほか 132 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各節で課題が明記されており、その課題に対する結論を「課題に対する結論を表現しよう」で、生徒自らがまとめられるようになっている。また、章末には結論の例文が示されており、学習内容を整理しやすくなっている。</p>	<p>2年 P. 30～31 P. 34 3年 P. 222</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「調べ方を考えよう」では、具体的な着目点がコメントとして明示されており、生徒が実験方法を自ら考え学習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 86 3年 P. 30</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科で学習する内容が「○○（教科名）で学んだこと」や「○○（教科名）で学ぶこと」として提示されたり、その内容がデジタルコンテンツで確認できるようになったりしており、他教科と関連付けながら学習することができるようになっている。</p>	<p>2年 P. 212 3年 P. 150</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元末の「世界につながる科学」や本文内の「つながる科学」などのコラムで、日本の伝統や文化につながる内容、日本の優れた研究や日本人研究者が取り上げられており、我が国の伝統文化を科学の視点から考えることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 186～187 2年 P. 196</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 特に大切な内容では、「ここがポイント」として例題や考え方が丁寧な記述とデジタルコンテンツで示されており、生徒が自主的な学習に取り組む際につまずきが克服できるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 109 3年 P. 151</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 教科書のサイズがA4スリム判で、視線の移動が少なくなるように構成されている。また、実験や観察の手順が縦に並べられており、注意事項が確認しやすくなっている。</p>	<p>1年 P. 31 3年 P. 59</p>

教科用図書研究資料

教科 (理科) 種目 (理科)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
4 大日本	全	理科の世界	有馬 朗人 ほか 68 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 章末には「章末問題」、単元末には「まとめ」、「単元末問題」が掲載されており、基本的な知識の定着を図ることができるようになっている。また、「まとめ」では、重要用語が「キーワード」として示されており、復習の際に確認できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 262~265 3年 P. 181</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各所にキャラクターの吹き出しが掲載されており、その内容を参考にしながら自らの考えをまとめ、他の生徒と話し合う中で、自分の考えを再構築することができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 260~261 2年 P. 97~98</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「くらしの中の理科」では、実生活での科学の利用が説明されており、「つながる」では、他教科との関わりから生徒の学びの広がりやねらった内容が示されている。</p>	<p>1年 P. 159 3年 P. 283</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「日本を知る」では、万葉集や陶芸と理科との関わりが紹介されており、生徒が我が国の伝統や文化について理解を深めることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 71 2年 P. 49</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 発展的な学習内容については、背景の色を変えて本文とはっきり区別されており、生徒が確認しやすくなっている。</p>	<p>2年 P. 70~71 3年 P. 275</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各単元の導入部に学習に関わりのある写真が大きく掲載されていることで、生徒の学習意欲を高め、学習を効果的に進めることができるようになっている。</p>	<p>2年 P. 6~7 3年 P. 6~7</p>

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
11 学図	全	中学校科学	霜田 光一 森本 信也 ほか 29 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 巻頭の「理科のトリセツ」では、「探究の進め方」や「授業を受けるコツ」などが分かりやすく示されており、基礎基本の定着が図られるよう工夫されている。</p>	各学年巻頭
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 章始めの「Can-Do List」では各章でどのような力を付けるのかを明確に確認でき、生徒が見通しをもって主体的に学習できるように配慮されている。また、章の終わりには、「Can-Do List 自己チェック」が設けられており、何ができるようになったかを振り返ることができるようになっている。</p>	1年 P. 166, 183 3年 P. 170, 180
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「サイエンスカフェ」では、身近な話題と学習内容とのつながりが説明されている。また、他教科とのつながりを「つながり○○（教科名）」などのように、マークを付けて明示し、他教科で学んだ知識を活用したり、今後の学習に生かしたりすることができるようになっている。</p>	2年 P. 171 3年 P. 71
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 持続可能な開発目標（SDGs）について取り上げられており、生徒の環境保全に対する態度を育む工夫がされている。</p>	1年巻頭⑤ 3年 P. 257～259
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「学びを日常にいかしたら」では、自らの考えを直接教科書に書き込めるようになっており、家庭学習や復習の際に振り返りやすくなっている。</p>	2年 P. 72～73 3年 P. 130～131
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ ホワイトボードのように何度も書き込んで消すことができる「学びの交換-アイデアボード」が巻末に設けられており、自分の考えを表現したり、話し合い活動を活発に行ったりできるよう工夫されている。</p>	各学年巻末

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	自然の探究 中学理科	室伏 きみ子 養老 孟司 ほか 31 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 観察や実験で使用する器具や装置の操作、また必要となる技能などについて、「基礎技能」として本文とは区別され、囲みの中で分かりやすく図解されている。また、使用頻度の高い「基礎技能」は全学年に記載され、前学年までに掲載されたものは、「巻末資料」に累積される配慮がなされている。</p>	<p>1年 P. 85 2年 P. 316</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「やってみよう」で、疑問につなげる活動を提示し、生徒が自ら課題を見出し、仮説や計画を立てることができるよう工夫がされている。</p>	<p>1年 P. 228 3年 P. 45</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ どの単元（領域）においても、巻頭に示されている「探究の進め方」を見開きで確認しながら、探究的に学習を進められるように配慮されている。</p>	<p>2年 P. 32～33 3年巻頭⑤～⑦</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 我が国のみならず、科学技術の発展に寄与した様々な科学者を取り上げ、我が国や他国を尊重する態度につながるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 45 3年 P. 351～353</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単元末の「要点と重要用語の整理」では、紙面右側に配置された重要用語をノートなどで隠しながら、穴埋め形式の問題で確認できる工夫がなされており、家庭学習に取り組みやすくする配慮がされている。</p>	<p>1年 P. 148～149 3年 P. 182～183</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 重要用語の漢字にふりがなが付けられ、文字も大きく、見やすい色で視覚的に伝わりやすい工夫がされている。</p>	<p>全学年 2年 P. 134～135</p>

教科用図書研究資料

教科 (理科) 種目 (理科)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	未来へひろがるサイエンス	大矢 禎一 鎌田 正裕 ほか 146名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 実験のページでは「目的」「方法」「結果」「考察」の過程が1本のラインで1ページに示されている。また、結果から何を導き出すのかが明確に示され、次のページに分かりやすく表記されているため、生徒が系統立てて学べるようになっている。</p>	<p>1年 P. 173~174 3年 P. 113~114</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元末の「みんなで探Qクラブ」では、習得した知識・技能を活用して身近な疑問を探究する課題が提示され、学びが深まる内容になっている。また、働かせたい理科の見方・考え方が具体的に例示されており、学習過程を通して科学的に探究する力が育つよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 208~209 3年 P. 98~99</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「部活ラボ」「お料理ラボ」は学校生活や身近な家庭生活に関連した内容になっており、生徒の興味関心を高めるよう工夫されている。</p>	<p>2年 P. 98 3年 P. 189</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域・環境資料集 サイエンス・スタンプ 47」や「深めるラボ」では、様々な地域の自然や産業、伝統文化、自然環境や日本の科学者が取り上げられており、伝統文化を尊重する態度、我が国や郷土を愛する心が育まれるよう配慮されている。</p>	<p>1年 P. 271~277 2年 P. 166</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 該当ページのQRコードを読みとると、用語確認のためのフラッシュカードや豊富なデジタルコンテンツが利用でき、個に応じた学びにつながる支援や学習意欲を高める工夫がされている。</p>	<p>1年 P. 121 3年 P. 55</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末には「探Q実験」に対応した「探Qシート」がついており、自分の考えを書き込みながら学習をより効果的に行うことができるようになっている。また、実験や観察に対応したグラフや表があるため、データを科学的に処理して考察できるように工夫されている。</p>	<p>各学年巻末 2年 P. 197~199</p>

教科（音楽）種目（一般）

教育出版（教出）

教育芸術社（教芸）

教科用図書研究資料

教科（音楽）種目（一般）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学音楽 音楽のおくりもの	新実 徳英 ほか 18名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「〇〇を作ろう」では、生徒が興味をもって取り組めるような課題を段階的に設定しており、活動手順に沿って進めることで創作の基本を身に付けながら創意工夫できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 32～33 2・3年下 P. 24～25</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「ACTIVE!」では、表現と鑑賞の具体的な学習活動の例とともに、キャラクターのアドバイスや説明が示されており、言語活動の活性化につながるような工夫がされている。</p>	<p>2・3年上 P. 9 2・3年下 P. 31</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「発展」のコーナーでは、音を科学的に理解することができるように理科と関連させたり、「民謡」「私たちのくらしと音楽」では、日常生活と結び付けて考えることができるように具体的な事例を紹介したりしている。</p>	<p>1年 P. 66 2・3年下 P. 68</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 鑑賞教材では、「何が同じで、何が違う？」コーナーが設けられており、日本と他国の音楽を比較し音楽文化の共通性と固有性について考えたり、話し合ったりして、文化への理解が深まるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 60 2・3年上 P. 56</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「まなびリンク」からつながるウェブサイトには、動画・音声・ワークシートが充実しており、家庭でも生徒が自分で補充的・発展的な学習に取り組めるように工夫されている。</p>	<p>2・3年上 P. 3, 6 2・3年下 P. 3, P. 26</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「学びのユニット」では、学習活動のねらいや学びの手がかりとなるヒントが示されたり、「うたう」「つくる」「きく」のユニットに分けられたりしており、生徒が学ぶ内容を確認しながら学習できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 4～5</p>

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
27 教芸	全	中学生の音楽	小原 光一 ほか18名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各学年の「My Voice!」のページでは、歌唱に必要な基礎的な技能や知識が段階的に示されている。また、2・3年下では、1、2・3年上の学習内容を踏まえた総括的な内容となっており、3年間を通した基礎基本の確実な定着が図れるようになっている。</p>	<p>1年 P. 14, 15 2・3年下 P. 19</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深めよう！音楽」では、各自が「聴き取ったこと」と「感じ取ったこと」を書き入れた後、話し合う活動が取り入れてあったり、曲を形づくっている主要要素が示されていたりするなど、曲を分析したことを基に友達と意見を交流しながら表現の工夫につなげることができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 47 2・3年上 P. 22～23</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ どの学年にも「生活や社会の中の音楽」のコーナーがあり、アウトリーチや音楽に関わる仕事が写真や図を用いて分かりやすく紹介されており、身近な音や音楽が様々な役割を果たしていることを生徒が意識的に考えられるような工夫がされている。</p>	<p>2・3年上 P. 72 2・3年下 P. 68～69</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」では、中学生が神楽や人形浄瑠璃を演じている様子が写真で掲載されたり、「中学生にインタビュー」では、演じた生徒の感想などが紹介されたりしており、日本の伝統文化に親しみやすい工夫がされている。</p>	<p>2・3年下 P. 54～55</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 巻頭に有名な人物から中学生へのメッセージが掲げられ、生徒が音楽に親しみを感じたり、音楽的な視野が広がったりするような工夫がされており、主体的に学習に取り組む態度を養うことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 3 2・3年上 P. 2～3</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 音楽を形づくっている要素が着目しやすいように左下に示されていたり、学習のめあてと要素が関連付けて示されていたりするなど、生徒自身が視点を明確にして学習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 10～11 2・3年上 P. 20～21</p>

教科（音楽）種目（器楽合奏）

教育出版（教出）

教育芸術社（教芸）

教科用図書研究資料

教科（音楽）種目（器楽合奏）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学器楽 音楽のおくりもの	新実 徳英 ほか7名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ ギターの右手の使い方と左手の運指のポイントが、段階的に写真や図で示され、生徒自身が自分の手と見比べながら練習できるようになっていたり、押さえやすいコードの曲から取り組めるようになっていたりしており、基本的な技能を身に付けることができるような工夫がされている。</p>	P. 30, 32
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「何が同じで、何が違う？」のコーナーでは、これまで自分が学習してきた楽器を基に、同じ「吹く楽器」や「弾く楽器」から、違いを見付けることができるような課題設定となっており、自分なりの考えをまとめるスペースがあったり、友達に紹介する活動があったりするなど、言語活動に取り組みやすい工夫がされている。</p>	P. 26, 52
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ ギターではタブ譜を掲載し、演奏の方法が分かりやすく示されており、興味のある生徒が学校外でも活用して音楽を愛好できるような工夫がされている。</p>	P. 34
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭や発展のページでは、日本の楽器だけでなく、世界の様々な楽器を演奏している写真が掲載されていることで、それぞれの奏法を知ることができるように工夫されており、日本の伝統楽器や世界の楽器を比較し、それぞれの良さを尊重する態度を育む内容となっている。</p>	巻頭 P. 53
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 楽器の背景にある文化や伝統について調べる発展的な内容が取り入れられたり、「名曲旋律集」では歌唱及び鑑賞教材とリンクした楽曲が多く取り上げられたりしており、生徒の学びを深められるようになっている。</p>	P. 27 P. 96～97
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 左のページ上部の「まなびのねらい」を、その隣のページに「まとめの曲」を配置し、学習の見通しをもちやすい構成となっている。</p>	P. 6～7

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
27 教芸	全	中学生の器楽	小原 光一 ほか 18 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ リコーダーのタンギングの発音の使い分けや音の響かせ方、音を合わせるときのコツが示されたり、QAに生徒の疑問に答える形で注意点が示されたりしており、生徒自身が繰り返し確かめながら練習することができるようになっている。</p>	P. 18～23
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深めよう！音楽」では、リコーダーでアーティキュレーションを工夫したり、曲の構成に合わせて表現の方法を変えて演奏したりする活動が設定されており、生徒同士が意見交換できるような工夫がされている。</p>	P. 11, 15
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒に身近なバンドのスコア（楽譜）や同世代が和楽器に取り組む様子を取り上げることで、音や音楽が、震災の復興や平和への願い等のメッセージを発信していることに気づき、音楽を身近に感じたり、音に対して興味・関心をもったりするような内容となっている。</p>	P. 75, 107
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統的な楽器「箏」を紹介するページでは、演奏方法のみならず、礼儀や伝統的な考え方、心がけが示されており、我が国や郷土の伝統・文化について理解を深めることができる内容となっている。</p>	P. 42
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ リズムやメロディーに特徴があり、生徒になじみ深い魅力的な曲が掲載されており、生徒の学習意欲を喚起する工夫がされている。</p>	P. 80～81
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 3年間に学ぶ学習内容について題材と音楽を形づくっている要素との関連が分かりやすく示されており、見通しをもって学習に取り組んだり、視点を明確にして学習に取り組んだりできるようになっている。</p>	P. 8～9

教科（美術）種目（美術）

開隆堂出版（開隆堂）

光村図書出版（光村）

日本文教出版（日文）

教科用図書研究資料

教科（美術）種目（美術）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆堂	全	美術 1 発見と創造 美術 2・3 探求と継承	大坪 圭輔 藤澤 英昭 柴田 和重 ほか44名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「美術の用語」として随所に専門用語が解説されているため、生徒の基礎基本の確実な定着を図ることができるようになっている。また、QRコードでは教科書以外の参考作品例を閲覧でき、技法や知識を習得できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 60 2・3年 P. 56</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習を深めるための「学習のポイント」を設定し、発想や構想を広げたり、問題解決したりできるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 39 2・3年 P. 60</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ まとめ「美術の力を生かして社会とかかわる」のページが充実しており、特に「私たちの社会と美術」では今日的な諸問題に対応した事例を示すことで、美術と社会の関係を実感できるようになっている。</p>	<p>2・3年 P. 104～105</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「日本らしさ」を鑑賞の中心的課題に据えた題材を14ページにわたって設け、絵巻物や浮世絵など、日本の文化を系統的に学習することができるようになっている。</p>	<p>2・3年 P. 38～51</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ QRコードから全国や世界の美術館のホームページを閲覧できるようになっており、生徒の探究的な鑑賞活動に応えられるようになっている。</p>	<p>1年 P. 65 2・3年 P. 102～103</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 色相環が黄色中心になっていたり、黄色に特殊インクを使用したりしており、全ての生徒が教科書の中の色を識別しやすくなっている。</p>	<p>1年 P. 63 2・3年 P. 18～19</p>

教科用図書研究資料

教科 (美術) 種目 (美術)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	全	美術	酒井 忠康 ほか 32名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「みんなの工夫」には生徒の制作過程が詳しく紹介されていたり、巻末の「学習を支える資料」で、具体的な用具や技法が豊富に取り上げられていたりすることで、基礎基本の定着につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 58～81 2・3年 P. 58</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 発想を広げるための具体的な手立てが示されたり、情報機器を使った表現が豊富に掲載されたりしており、生徒自身の表現に生かすことができるように工夫されている。</p>	<p>2・3年 P. 76～81</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「○○科とのつながり」というコラムが示され、生徒が他教科での学びを意識できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 53 2・3年 P. 59</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 47都道府県の伝統工芸や伝統工芸と暮らしとの関わりが取り上げられ、日本の伝統文化への理解を深め、親しみをもって授業に取り組むことができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 54 2・3年 P. 97～98</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ QRコードからつながるウェブサイトには、全国の生徒作品が約200点掲載されていたり、音声ガイドで鑑賞のポイントが動画にあわせて紹介されたりしており、生徒の学習意欲を高められるようになっている。</p>	<p>1年 P. 30～37 2・3年 P. 27～28</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 風合いのある用紙や鑑賞図版の上から書き込みができるトレーシングペーパーを綴じ込むなど、造本の工夫が見られる。また、裏表紙の印刷ではバーコードにデザインが施されている。</p>	<p>1年 P. 19～20 2・3年 P. 10～13</p>

教科用図書研究資料

教科（美術）種目（美術）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	1 2・3	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来	村上 尚徳 大橋 功 佐藤 賢司 川合 克彦 長澤 博昭 小泉 薫 鷹野 晃 ほか30名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 技法・色彩・鑑賞で分類された「学びを支える資料」が掲載され、デジタルコンテンツと紙面とを併用できるようになっている。</p>	1年 P. 58～75 2・3 上 P. 50～65 2・3 下 P. 48～57
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 形や色彩、材料などへの意識を促す「造形的な視点」を示すことで、対話的な学習が生み出されるように工夫されている。</p>	1年 P. 18～19 2・3 上 P. 12～13 2・3 下 P. 36～37
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「社会に生きる美術の力」では、美術の学びが人生や生活に大きく関わることが示され、生徒へ実生活での活用を促すことができるようになっている。</p>	2・3 年下 P. 58～59
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 浮世絵の紹介を両観音開き2ページにわたって紹介し、浮世絵が諸外国に与えた影響等も分かりやすい例を取り上げて紹介されている。</p>	2・3 年上 P. 24～29
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 作品を体感できる原寸大の図版を多く取り入れ、実物の筆づかいや描き方など、忠実な再現がなされているため、生徒の学習意欲を喚起するとともに、細部を観察することで鑑賞が深められるようになっている。</p>	1年表紙 2・3 年上 P. 2～4 2・3 年下 P. 48～49
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 身近な題材や幅広いジャンル、社会や環境と関わりのある題材などが、発達段階に応じて3冊の分冊にダイナミックな資料とともに掲載されており、各学年の学びを深められるように配慮されている。</p>	1年 P. 16～17 2・3 年上 P. 32～33 2・3 年下 P. 44～45

教科（保健体育）
種目（保健体育）

東京書籍（東書）

大日本図書（大日本）

大修館書店（大修館）

学研教育みらい（学研）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい保健体育	戸田 芳雄 ほか36名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習課題の解決に向けて、資料を基に考えたり、話し合ったりするための発問が掲げられ、知識や技能の確実な定着につながるようになっている。</p>	P. 104
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見つける」では、日常経験や小学校で学習したことを基に考えたり、「活用する」で習得した知識を基に考え、表現したりできるようになっている。</p>	P. 112～113
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科との関連がある学習内容については、マークで示されるとともに、理科2年【消化と呼吸】や家庭【食生活と栄養】などのように具体的に欄外に示されている。</p>	P. 10
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 読み物「日本人と運動会」では、我が国の運動会の歴史・変容が具体的に取り上げられており、運動会の文化としての位置付けや、世界でも高く評価されていることが紹介されている。</p>	P. 51
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各章の終末に「学習のまとめ」が配置され、「確認の問題」や「活用の問題」に加え、自分の生活に学びをどう生かすかを考える「日常生活に生かそう」コーナーが設けられており、家庭における学習や今後の自主性の育成にも配慮されている。</p>	P. 47
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 学習課題や資料が見開き2ページ内に順に示されており、1単位時間に学ぶべきことや「見つける」「課題の解決」「広げる」という主な流れが一目で把握できるよう配慮されている。</p>	P. 6～7

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
4 大日本	全	中学校保健体育	池田 延行 大津 一義 ほか 30 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 図やグラフ、絵、写真などの資料やキーワードが示されたり、「学習のまとめ」で重要な言葉が確認できるようになったりしており、知識の確実な定着が図られるように工夫されている。</p>	P. 104～109 P. 117
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「活用して深めよう」では、学習した内容を自分の生活に当てはめて考えられるようになっている。また、「学びを活かそう」では、学習した内容や資料を活用し、自分の考えを書き出したり、他者に伝えたりする力を養うことができるようになっている。</p>	P. 5 P. 87
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科の関連がリンクのマークとともに、理科 1 年「火山と地震」といった形で配色に工夫しながら欄外に明確に示され、生徒自身で確認できるよう工夫されている。</p>	P. 98
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「文化としてのスポーツの意義」では、オリンピック・パラリンピックが大きく取り上げられ、社会の中でスポーツが果たす意義や役割について考察できるよう工夫されている。また、我が国で開催された過去 4 大会について詳しく説明されている。</p>	P. 122～125
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 口絵や資料のページ数が多く、生徒の学習意欲が高まるようになっている。また、各章の最後に教科書のページとリンクした「章末資料」という発展的な資料が用意され、自主的な学習に結び付けられるよう工夫されている。</p>	口絵 1～17 P. 144～147
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 1 単位時間見開き 2 ページを基本構成とし、左側ページに文章・トピックス、右側ページに資料を掲載した構成になっており、本文と資料を明確に分けることで、学習内容の要素が見やすくなるように工夫されている。</p>	P. 16～17

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
50 大修館	全	最新 中学校保健体育	友添 秀則 衛藤 隆 ほか 24 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 本文の文章内に「資料①」、「コラム」などと着色されて目立つように書かれており、資料の図表を確認しやすくなっている。また、各章末にある「章のまとめ」は、具体的なテスト形式になっており、基礎的な知識の確実な定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 106～107 P. 94～95
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習のまとめ」では、その時間に学習した内容を生かしたり、話し合ったりすることで、考えを深めることができる課題が示されている。</p>	P. 43, 51
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「特集資料」では、自分たちの生活の中で起こりうる事例が挙げられ、授業で学んだことを振り返り、実生活に生かすための学習が可能になっている。</p>	P. 70～71
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ コラム「オリンピックの父・クーベルタンと嘉納治五郎」では、「柔道」の創始者として知られる嘉納治五郎と「近代オリンピックの父」クーベルタンとが似た志をもって、オリンピックの普及に尽力したことが記述されており、国際社会の平和や発展に前向きな態度を養うことができるようになっている。</p>	P. 124～125
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「クローズアップ」には、学習したことを広げたり深めたりする内容が取り上げられており、補充的な学習や発展的な学習につながるようになっている。</p>	P. 62～63
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 章の扉のページでは、今後の学びについて自分自身の生活との関連について考えることができるようになっていたり、小・中・高の学習内容が示され内容のつながりを確認できるようになっていたりしている。</p>	P. 28～29

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
224 学研	全	中学保健体育	森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか 32 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各章末にある、「章のまとめ」はキーワードが示され、学んだ内容を基に「確かめよう」や「生かそう」に取り組むことにより、基礎的な知識の確実な定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 68～69
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考える・調べる」には、考えたり話し合ったりすることができる課題が示されており、言語活動の充実につながるよう配慮されている。</p>	P. 4～5
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと広げる 深める」では、自分たちの生活の中で起こりうる事例が挙げられたり、実習に取り組むことができるようになったりしており、実生活との関連が図られている。</p>	P. 100～101
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「探究しようよ！」では、オリンピックとパラリンピックについて詳細な記述があり、これらの大会の成り立ちや、世界平和に対する願いを知ることができるようになっている。また、日本におけるオリンピック・パラリンピックの歩みを時系列にまとめ、我が国のスポーツ文化についても理解を深めることができるようになっている。</p>	P. 144～147
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「教科書サイト」にアクセスすることで、関連する情報や実技を伴う「心肺蘇生法」などの実習の動画を活用して学習できる工夫がされている。</p>	P. 10 P. 125
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 保健体育に関わる職業や資格が見開きで紹介されるとともに、学習内容に関する職業が該当ページに掲載されており、キャリア教育の視点でも活用ができる構成になっている。</p>	P. 2～3

教科（技術・家庭）
種目（技術分野）

東京書籍（東書）

教育図書（教図）

開隆堂出版（開隆堂）

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（技術分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	田口 浩継 佐藤 文子 志村 結美 ほか 78 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各編の「学習のまとめ」では「大切な用語」が該当するページとともに示されていたり、「学習したことを確かめよう」では図やイラストを加えた問いが設けられたりしており、知識・技能の定着が図られるように工夫されている。</p>	<p>P. 86 P. 136</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭に、「技術分野の学習方法」として、思考ツールの活用やKJ法などの言語活動を充実させる方法が紹介されている。</p>	<p>P. 2～3</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各編で、問題の発見と課題の設定を明確にした基本題材と、五～八つの問題解決例を配列し、実生活の場面への活用や、探究的な活動を促すよう配慮されている。</p>	<p>P. 38～39 P. 68～75</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界に貢献してきた技術の歴史や製品とともに、技術者のメッセージが「技術の匠」として紹介され、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。</p>	<p>P. 8～10 P. 81</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 動画やシミュレーションなどを用いることができる場面に「Dマーク」が付され、さまざまなコンテンツを活用して興味をもって学習できるよう工夫されている。</p>	<p>P. 99 P. 140</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各編2章の「問題解決」では、「問題の発見、課題の設定」「設計・計画」「製作」「評価、改善・修正」「新たな問題の発見」という「問題解決のプロセス」にそった内容構成となっている。</p>	<p>P. 39</p>

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（技術分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
6 教図	全	New 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 明日を創造する技術ハンドブック	中村 祐治 太田 達郎, 長南 裕志, 古川 稔 ほか 45 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 項毎に「めあて」と「キーワード」が示され、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の三つのステップで学習に取り組むことで、基礎的な内容や技能の定着を図ることができるように配慮されている。</p>	P. 12～13
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「やってみよう」には、生徒が自分の考えをもったり、グループで話し合ったりする活動が取り上げられており、言語活動の充実につながるよう配慮されている。</p>	P. 178, 201
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「技ビト」「センパイに聞いてみよう」などの参考資料が掲載され、学習したことと実生活との関わりに気付いたり、探究的な活動につながるようになったりしている。</p>	P. 70～71
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 持続可能な社会と技術の学習内容との関わりについて触れられており、生徒が国際社会の課題とその改善に向けて考えることができるようになっている。</p>	P. 74～75
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 生徒の興味・関心に応じて、積極的に学習を進めることができるよう、発展的な学習の内容が「発展」マークで明示されている。また、「つくってみよう」では生徒が家庭で取り組むことができる題材例が提示されている。</p>	P. 191 P. 214～217
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるが。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「材料と加工の技術」「生物育成の技術」「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の四つの内容が「つくって・育てて学ぼう」「じっくり学ぼう」「学びを深め生かそう」の三つのステップで学習できるように構成されており、生徒が興味を持続させながら、スムーズに実践的・体験的な学習活動を進め、学んだことをまとめることができるように工夫されている。</p>	P. ③, 1

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（技術分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆堂	全	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	竹野 英敏 塩入 陸夫 ほか 117 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習のまとめ（小項目）ごとに「学習の目標」が示されており、生徒が学習のめあてをつかみやすくしている。また、「ふり返り」の欄や各章末の「学習のまとめ」により、項目や章ごとにまとめや自己評価ができるように配慮されている。</p>	<p>P. 22～25 P. 92～93</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各小項目の冒頭部分に設けられた「調べてみよう」を通して生徒が授業へ積極的に取り組むよう配慮されており、「実験」や「課題」などの学習を通して、技術の理解を深めることができるように工夫されている。</p>	<p>P. 28～29 P. 39</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各所に「他教科」のマークを付し、他教科のどの領域で学習するかが具体的に示されている。また、探究的な活動の内容については「探究」のマークで示されており、学習を関連付けることができるよう配慮されている。</p>	<p>P. 110 P. 179</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ ガイドンスには、日本で受け継がれ発展する技術が取り上げられており、我が国の伝統を尊重する態度を養うことができるようになっている。</p>	<p>P. 18～19</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「参考」の欄にその項目の学習内容と関連する事項が示されたり、巻末資料にコンピュータの基本操作が掲載されたりしており、生徒の自主的な学習を促す内容となっている。</p>	<p>P. 13 P. 270～279</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各内容とも「問題解決の流れ」が具体的に示され、生徒が効果的に学習を進めるために適切な配列になっている。</p>	<p>P. 44～45 P. 178～179</p>

教科（技術・家庭）
種目（家庭分野）

東京書籍（東書）

教育図書（教図）

開隆堂出版（開隆堂）

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（家庭分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	佐藤 文子 志村 結美 田口 浩継 ほか55名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各内容の基礎的・基本的な知識や技能が「いつも確かめよう」のページに写真やイラストを使って分かりやすくまとめられており、確認しながら学習することで、確実に定着するように配慮されている。</p>	P. 54～63 P. 136～141
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ ダイヤモンドランキング、Yチャートなどの思考ツールを用いた話し合い活動やロールプレイング、疑似体験などの演習例が示されており、主体的に考えて表現できるように工夫されている。</p>	P. 262～263 P. 271
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科との関連をマークと簡単な説明で分かりやすく示すだけでなく、QRコードを使って他教科の教科書の内容をインターネットで確認できるようになっている。また、献立で調理する場合の手順例や配膳例などが紹介されており、家庭での実践につながるよう工夫されている。</p>	P. 75, 166, 291
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 全国の繊維素材・染料・文様が写真やイラストを使って紹介されており、日本の伝統的な衣文化に興味・関心をもつことができるよう工夫されている。</p>	P. 112～113
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各内容の最後の「学習のまとめ」に「生活に生かそう」の項目があり、習得した知識や技術を実生活で活用できるようになっている。また、巻末に「防災・減災手帳」や「子どもの視覚体験眼鏡」が付録となっており、生徒が自主的に学習に取り組むことができるようになっている。</p>	P. 100～101 巻末
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「自分の生活をチェックしよう」は、学年ごとに自分の生活の課題などが確認できるようになっており、同じページで3年間の成長を比べられるよう工夫されている。また、巻末の「言葉のページ」で衣食住に関する生活用語が解説されており、実生活に即した学習ができるよう配慮されている。</p>	P. 12～13 P. 286～287

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（家庭分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
6 教図		New技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する	伊藤 葉子 河村 美穂 ほか 34 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 野菜のいろいろな切り方や調理器具の名称、おもな加熱調理の種類と方法などの基本的な内容が写真を用いて分かりやすく示されている。</p>	P. 114 P. 116～117 P. 120
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ ペアやグループでの話し合い活動を促す「考えてみよう」という演習が取り入れられ、言語活動の充実が図られている。</p>	P. 15, 20
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 災害時の調理例や非常食、非常時の衣服の備えや洗濯に関するコラムがあり、災害時の対応について生徒が関心をもつことができるよう配慮されている。</p>	P. 149, 185
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 発展的な学習として、世界の国々の生活文化を「世界の衣食住」にまとめて紹介しており、衣食住の特徴や文化の違いを考えることができる内容となっている。</p>	P. 236～237
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「比べてみよう」のコーナーで、市販加工品（レトルト食品や冷凍食品、缶詰など）を取り上げ、手作りの料理と比較したり、用途に応じた食品の選択を考えたりすることで日常生活での実践につなぐ工夫がされている。</p>	P. 127, 135
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各内容において、冒頭の「自立度チェック」で興味をもたせ、「見つめる」という導入で予想を促し、「学ぶ」で知識・技能を定着させ、最後に「ふり返る」で学習内容をまとめるという流れに統一しており、自分で学びを再確認しながら学習できる構成となっている。</p>	P. 12～23

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（家庭分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
9 開隆堂	全	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	大竹 美登利 鈴木 真由子 綿引 伴子 ほか 114 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ ページ表示横にあるQRコードから、動画による説明や関連コンテンツを見ることができたり、材料や道具の拡大写真や分かりやすいイラストが掲載されたりしていることにより、基礎的な知識・技能を確認しながら作業を進めることができるよう工夫されている。</p>	<p>P. 110～111 P. 88～93</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒同士や家族、身近な人々と意見を交換できるようにするために「話し合ってみよう」「発表しよう」という演習が設けられており、資料を活用して話し合うことで、自らの考えを広げ、深められるよう工夫されている。</p>	<p>P. 19, 36</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 持続可能な社会を創るために国連が提言するSDGsの視点がガイダンスに示されており、全ての内容で関連付けられている。内容も、身近なことから考えることにより、社会の一員としての自覚をもち、自らの生活を持続可能なものにしていこうとする態度を養うことができるようになっている。</p>	<p>P. 7, 64 P. 152, 262</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 和服について、ゆかたの着方とたたみ方に加え、帯の結び方、洋服との比較図を紹介するとともに、他国の衣装との類似性に触れるなど、日本と世界の文化について興味をもたせ、理解を深めることができるよう工夫されている。</p>	<p>P. 166～169</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 学習のまとめりごとに「ふり返り」や「生活にいかそう」というページが設けられており、学校で学んだことを家庭において実践したり、更に探究したりする活動を行うことができるよう工夫されている。</p>	<p>P. 77, 185</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 目次に実験や実習の例が詳しく示されており、興味をもちやすいよう工夫されている。また、「豆知識」や「memo」のコーナーで、内容を補う説明や、日常生活に役立つ知識が紹介されており、学習を効果的に進めることができるようになっている。</p>	<p>巻頭 P. 1, 16, 21</p>

教科（外国語）種目（英語）

東京書籍（東書）

開隆堂出版（開隆堂）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

新興出版社啓林館（啓林館）

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	NEW HORIZON English Course	笠島 準一 関 典明 小串 雅則 阿野 幸一 ほか 128 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「Preview」では、その表現が使用されている動画をウェブサイトで見ることができるようになっており、新出事項の文型だけでなく、その表現が使われる目的、場面、状況に気付くことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 58 2年 P. 22 3年 P. 36</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習した知識・技能を統合的に活用できるよう、「Mini Activity」→「Unit Activity」→「Stage Activity」という順で、表現活動を系統的に積み上げる工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 91, 93 P. 96~97 2年 P. 75, 80 P. 96~97</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 第3学年のUnit2では、英語で俳句を作ったり、食物連鎖を説明し生態系に起きている問題について表現したりする活動が設定されており、他教科との関連が図られている。</p>	<p>3年 P. 26, 33</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 国際支援や国際貢献、平和や人権に関する内容が題材として取り上げられ、国を越えて助け合う精神を養う内容となっている。</p>	<p>1年 P. 87~93 3年 P. 71~79 P. 89~97</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各Unitに「Grammar for Communication」があり、文法の内容を理解するための豊富な図解や、場面や文脈を意識した確認問題が示され、生徒が家庭で自主的に学習できるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 86 2年 P. 116 3年 P. 82~83</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 第1学年の序盤から小学校で慣れ親しんだ一般動詞や不定詞が扱われるなど、小学校からの円滑な接続が意識されており、自分の思いや考えを表現しやすい構成になっている。</p>	<p>1年 P. 16, 32</p>

教科用図書研究資料

教科 (外国語) 種目 (英語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆堂	全	SUNSHINE ENGLISH COURSE	卯城 祐司 ほか 53 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各プログラムの最初に位置付けられた「Scenes」では、対話形式になったイラストが掲載されており、学習する新出事項や状況設定が視覚的に理解できるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 96 2年 P. 18 3年 P. 20</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Retell」では本文の内容について写真や絵、語句をヒントに自分の言葉で表現し、「Interact」では学習した内容を使って場面に応じて会話できるような構成になっており、生徒の思考力・判断力・表現力を育成できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 109～110 2年 P. 23～24 3年 P. 69～70</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Interact」の「ペットにするならどんな動物がよいか」や「Power-Up」の「ハンバーガーショップへ行こう」「空港アナウンスを聞こう」など身近な話題について伝え合う活動が設定されており、実生活で活用することができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 52 2年 P. 24 2年 P. 98</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ チョコレート産業に隠された児童労働の実態や映画「世界の果ての通学路 (ケニア)」を取り上げ紹介することで他国に関心を持ち、国際社会への貢献や平和に寄与する態度を養う内容となっている。</p>	<p>1年 P. 69～73 3年 P. 63～69</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単元末の「英語のしくみ」に学習した文法のまとめが掲載されていたり、巻末資料に学習内容のポイントがまとめられたりしており、家庭での自主的な学習につながるようになっている。</p>	<p>巻末資料 2年 P. 67</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各プログラムの始めの「とびら」にゴールを示すことで学習の見通しをもち、最終的に「Our Project」(協働学習)に取り組むという形式で構成されることで、学習を効果的に進めることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 125～129 2年 P. 79～83 3年 P. 39～43</p>

教科用図書研究資料

教科(外国語)種目(英語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
15 三省堂	全	NEW CROWN English Series	根岸 雅史 ほか 39 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「Drill」では、「Listen, Repeat, Say」という学習の順番が明示されているため、スモールステップで新出事項に慣れ、その後の定着を図る活動につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 117 2年 P. 77 3年 P. 28</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Reading for Information」では、ちらしや地図等から読み取った情報をもとに、英語でやりとりできるよう工夫されており、言語活動の充実が図られる内容となっている。</p>	<p>1年 P. 109 2年 P. 65 3年 P. 68</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Take Action!」では、実生活でよくある場面を想定した活動が取り入れられており、生徒が学んだことを活用することができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 136~137 3年 P. 46~47</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 風呂敷や花火大会など日本の伝統文化に加え、マンガやアニメなどの現代文化も扱っており、日本のことを英語で発信しやすい内容となっている。</p>	<p>1年 P. 97~103 3年 P. 51~59</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各単元の「USE Write」では、登場人物「○○のひとりごと」として、どのような内容や順番で書けばよいかヒントが示されており、生徒が見通しをもって活動できるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 91 2年 P. 59 3年 P. 27</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 第1学年の Lesson 1,2 では、スムーズに会話練習ができるように、登場人物の吹き出しに、ヒントとなる表現が書いてあり、小学校の外国語活動からの円滑な接続が図られている。</p>	<p>1年 P. 17, 43</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	ONE WORLD English Course	本多 敏幸 金森 強 ほか 22 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 新出事項を学ぶ際には「Tool Kit」や「Listen」において、イラストで理解しながら口頭練習をしたり、耳で聞いたりしながら、繰り返し学習し、確実に基礎を定着できるようになっている。</p>	1 年 P. 53 2 年 P. 79 3 年 P. 23
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Think & Try!」では、学習してきた本文の一部をそのまま利用しながら、生徒自身の考えを少し加えて話したり書いたりする表現活動を行えるよう工夫されている。</p>	1 年 P. 79 2 年 P. 71 3 年 P. 53
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 第2学年の「Workplace Experience」や第3学年の「Why do We Have to Work?」では、働くことの意義、「Further Reading②」では、アフリカ系アメリカ人女性として初めて NASA で数学者として働いた実在人物について、それぞれ触れられており、探究的な活動につながるよう配慮されている。</p>	2 年 P. 45～53 3 年 P. 69～79 P. 102～107
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 温暖化など地球の環境問題やゴミ処理の問題、動物との共存やドギーバッグ（食品ロス）の取組などについて考えをまとめる題材が取り上げられており、生徒が国際的な課題について意識できるようになっている。</p>	1 年 P. 111～118 3 年 P. 82～89
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各レッスンを三つの観点で振り返る活動を行うことにより、生徒自身が達成できたことを確認した上で、自主的な学習に取り組むことができるようになっている。</p>	1 年 P. 95 2 年 P. 103 3 年 P. 65
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 「Activities Plus」に赤いマスキングシートがついており、重要構文復習リストがあるなど、単語や基本的な表現が定着しているか確認しながら、繰り返し学習に取り組むことができるようになっている。</p>	1 年 P. 133～146 2 年 P. 129～147 3 年 P. 121～140

教科用図書研究資料

教科 (外国語) 種目 (英語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	全	Here We Go! ENGLISH COURSE	太田 洋 ほか 41 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各 Part の最後に基本文の確認・整理を行うことで、文の構造や文法の知識を言語の使用場面に加え、意味・形も学べるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 113 2年 P. 21 3年 P. 79</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Let's Read」や「World Tour」の題材に「Think」のコーナーを設け、文脈から類推したり、想像力を働かせたりすることで、考えを深められるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 131 2年 P. 123 3年 P. 47</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Earthquake Drill」では、防災訓練を取り扱い、防災バッグに何を入れるか考える活動があり、実生活の場面への活用が図られている。</p>	<p>2年 P. 63～71</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第3学年の「How Do We Live?」では、「世界がもし100人の村だったら」を題材に、世界の現状を多面的に紹介しており、生徒が地球規模の課題について考えることができる内容となっている。</p>	<p>3年 P. 96～97</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 連続性をもたせたストーリー構成により、生徒が積極的に続きを読もうとするように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 22, 24 3年 P. 104, 119</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 英語を聞いてその内容を自分の言葉で話す「Story Retelling」や、テーマに沿った身近な話題を英語でやり取りするための力を育む「Let's Talk」が巻末に帯活動として設けられている。</p>	<p>各学年巻末 1年 P. 136～143 2年 P. 128～135 3年 P. 112～119</p>

教科用図書研究資料

教科(外国語)種目(英語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	BLUE SKY English Course	狩野 晶子 田尻 悟郎 ほか 68 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「Part」では、新出事項や基本文を「読む・聞く・練習する・表現する」という順番で繰り返し使うことにより、基礎基本が定着するようになっている。</p>	<p>1年 P. 56~57 2年 P. 76~77 3年 P. 66~67</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 第2学年より単元ごとに収録されている「Express Yourself」では、単元のテーマに沿ったミニスピーチをつくり、やり取りや発表につなげることができるようになっている。</p>	<p>2年 P. 70 3年 P. 72</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 道案内や機内アナウンスの聞き取りなど、実生活の場に即した内容が取り上げられたり、ベジタリアンやハラール・フードなどの食文化を取り上げ、探究的な活動につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 80 3年 P. 7~17 P. 44~45</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 東日本大震災の被災者を勇気付けた「アンパンマンのマーチ」を作詞したやなせたかし氏や、盲目の折り紙作家である加藤三郎氏を題材に取り上げることで、日本人の生き方について考えられるようになっている。</p>	<p>2年 P. 17 3年 P. 100~104</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「More Information」には、題材と関わりのある日本語による情報コーナーが設けられており、生徒の興味関心を高めることができるようになっている。</p>	<p>2年 P. 71 3年 P. 17</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>・内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各学期末に配置されている「Project」では、それぞれの学期で学んだことを統合して「自己紹介」「インタビュー」「日記」など、さまざまな表現活動に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 53, 91 P. 115 3年 P. 46, 90</p>

教科（特別の教科 道徳）
種目（道徳）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

日本文教出版（日文）

学研教育みらい（学研）

廣済堂あかつき（廣あかつき）

日本教科書（日科）

教科用図書研究資料

教科 (道徳) 種目 (道徳)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 京書	全	新訂 新しい道徳	渡邊 満 押谷 由夫 ほか 62 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「道徳の授業はこんな時間に」では、司会カードを使ったり、心情円を使ったりするなど、道徳科の学習について具体的なイメージをもって、1年間取り組むことで、道徳的価値の理解につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 3～6 2年 P. 3～6</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年に「いじめ問題対応ユニット」と「生命尊重ユニット」が配置されており、それぞれ三つの教材を連続してじっくり学ぶことで、道徳的価値を多面的・多角的に捉えられるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 21～32 2年 P. 23～33 3年 P. 71～81</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年に2か所、話し合い活動を中心とする「ACTION!」があり、役割演技やグループでの話し合いを通して、学習内容を自分のこととして捉え、考えを深めることができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 104～105 2年 P. 84～85 3年 P. 100～101</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 学年に応じて、日本の伝統や文化を理解したり、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことにつながったりする内容が取り上げられている。</p>	<p>1年 P. 66～70 2年 P. 48～51 3年 P. 144～151</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 巻末の切り取り教材「心情円」を活用し、生徒が自他の受け止め方の違いに視覚的にも気づきやすくすることで、積極的に話し合いに参加することができるように工夫されている。</p>	<p>全学年巻末</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年、35 時間分の教材に加えて5時間分の教材が用意されており、学校や生徒の実態に応じて柔軟に活用することができるようになっている。</p>	<p>全学年目次</p>

教科用図書研究資料

教科 (道徳) 種目 (道徳)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学道徳 とびだそう未来へ	林 泰成 柳沼 良太 ほか 23 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 各教材の題名の下に、教材を通してどのようなことを考えていくのか意識付ける問いが導入として設定され、生徒が見通しをもって学習に取り組むことで、道徳的価値の理解につなげることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 34 2年 P. 132 3年 P. 150</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ いじめや差別のない社会について深く考えるユニットでは、いじめや差別について複数の視点で考えられたり、マンガや絵本を取り入れて自分との関わりで捉えることができるようになったりしており、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 40～63 2年 P. 90～103 3年 P. 32～49</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 現代的な課題を考えていく教材が設けられており、「食品ロス (SDGs)」「機器提供」など、他教科や実生活との関連も配慮されている。</p>	<p>2年 P. 22～25 3年 P. 114～115</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統文化に関わる人物の生き方や考え方を通して、その理解を深めたり尊重したりする態度を養ったりすることができるような教材が充実している。</p>	<p>1年 P. 162～167 2年 P. 108～113 3年 P. 76～79</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「まなびリンク」マークが示されているページは、巻頭のQRコードから専用のウェブサイトにアクセスして、リンク先の情報を活用できるようになっており、知識を深めたり視野を広げたりすることができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 85 2年 P. 25 3年 P. 27</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 第1学年では自分自身に関する教材を多く扱い、学年が上がるにつれて人や集団・社会との関わりに関する教材の比重を大きくする構成となっており、発達段階に即した学習ができるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 206～207 2年 P. 190～191 3年 P. 190～191</p>

教科用図書研究資料

教科（道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
38 光村	全	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	杉中 康平 田沼 茂紀 ほか24名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ いじめ問題と情報モラルに関する教材は、自分のこととして活動を通して考えていくことができる「深めたいむ」とのユニット教材になっており、より道徳的価値の理解を深められるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 30～35 2年 P. 58～64 3年 P. 32～37</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見方を変えて」には、中心となる発問と視点を変えた問いが設定され、生徒が多面的・多角的な見方や考え方ができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 58 2年 P. 25 3年 P. 76</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 教材末の「つなげよう」は、教材を通して学んだことを他教科や日常生活につなげたり、探究的な活動を促したりできるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 116 2年 P. 46 3年 P. 107</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 現代的な課題の中でも、国際理解に関する内容や共生に関する内容については、教材の後にコラムが用意され、国際社会の在り方や自分自身の在り方について深く考えることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 117～122 2年 P. 99～107 3年 P. 122～128</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 教材末の「考えよう」では、教材を通して何を学ぶのかを意識できるようにめあてが明示され、生徒がねらいとする道徳的価値を意識しながら学習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 131 2年 P. 58 3年 P. 149</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 冒頭の教材「道徳の授業を始めよう！」では、道徳科で学ぶ22の内容が「キーワード」として分かりやすく示され、1年間の学びを見通し、目標をもって授業に臨めるよう工夫されている。</p>	<p>全学年 P. 6～7</p>

教科用図書研究資料

教科（道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	全	中学道徳 あすを生きる 道徳ノート	越智 貢 島 恒生 吉澤 良和 ほか 35 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1. 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 教材の導入部分に、学習する道徳的価値のキーワードが示されたり、登場人物の挿絵が示されたりしており、生徒の道徳的価値の理解につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 164 2年 P. 98 3年 P. 44</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「道徳ノート」には、友達の見解や話し合いをメモする欄が設けられ、自分の考えを深めたり、話し合い活動を通して考えを広げたりすることで、多面的・多角的な見方や考え方ができるようになっている。</p>	<p>道徳ノート 1年 P. 11 2年 P. 18 3年 P. 21</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 問題解決的な学習や体験的な学習に適した教材には、「学習の進め方」が設けられ、学んだ内容を実生活に生かすことができやすくなっている。</p>	<p>1年 P. 26～27 2年 P. 78～79 3年 P. 18～19</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年に「よりよい社会と私たち」というユニットが複数配置されており、これからの社会や世界に向き合っていくために必要な素地を養うことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 56～71 2年 P. 144～159 3年 P. 158～175</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 「プラットホーム」には、学習内容に関係のあるマンガのセリフや先人の紹介などがされており、生徒の考えや視野を広げることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 12～13 2年 P. 84～85 3年 P. 144～145</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 目次に加えて学習内容がテーマごとに整理されたページが用意されており、生徒が何について学ぶのかが分かりやすくなっている。</p>	<p>各学年 P. 4～5</p>

教科用図書研究資料

教科 (道徳) 種目 (道徳)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
224 学研	全	新・中学生の道徳 明日への扉	永田 繁雄 ほか 33 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ ユニットや教材の導入部に入れられたフレーズにより、生徒がその教材に興味をもち、見通しをもって学習に取り組むことで、道徳的価値について理解を深めることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 50 2年 P. 94 3年 P. 68</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「クローズアップ」には、教材に関連した補足資料が取り上げられており、生徒が自分との関わりの中で内容にじっくりと向き合ったり、多面的・多角的な見方や考え方をしたりすることができる工夫がされている。</p>	<p>1年 P. 101 2年 P. 107 3年 P. 169</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深めよう」では、考えを深めるステップや、役割演技について示されており、グループでの学習を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできるようになっている。</p>	<p>1年 P. 37, 119 2年 P. 89, 127 3年 P. 61, 179</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の文化を広めようとする外国人や世界で活躍する日本人の活動を知ることで、我が国の伝統・文化に愛着をもちたり、国際社会の平和と発展について広い視点で考えたりすることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 132～135 2年 P. 114～119 3年 P. 20～25</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 現在活躍中の人物や様々な職業に就いている人物を教材として取り上げ、生徒が興味関心をもって学ぶことができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 138～147 2年 P. 56～61 3年 P. 170～173</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ SDGs (持続可能な開発目標) とキャリア教育については、全学年でユニット学習となっており、視点や内容の異なる複数の教材を関連させ、広い視野で考えることができるよう工夫されている。</p>	<p>1年 P. 74～85 2年 P. 50～61 3年 P. 72～83</p>

教科用図書研究資料

教科 (道徳) 種目 (道徳)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
232 廣あかつき	1	中学生の道徳 自分を見つめる1	横山 利弘 七條 正典 柴原 弘志 ほか 18名
	2	中学生の道徳 自分を考える2	
	3	中学生の道徳 自分をのぼす3	
	全	中学生の道徳ノート	

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 魅力あふれる人物の生き方から学ぶ教材が充実していたり、問題解決的な学習や体験的な学習を促す教材が位置付けられたりしており、生徒が教材を基にねらいとする道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 140～147 2年 P. 17～19 3年 P. 96～101</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 教材末の「考える・話し合う」には、その時間に考えることが分かりやすく示されたり、考えを広げ、深める問いが用意されたりしており、生徒が自分の考えと向き合ったり、多面的・多角的な見方や考え方をしたりすることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 73 2年 P. 81 3年 P. 95</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 別冊ノートには、本冊の学習内容に関連した読み物資料や詩などが用意されており、実生活の場面との関わりについて考えたり、本冊で学んだ価値の理解をより深めたりすることができるようになっている。</p>	<p>別冊ノート 3年 P. 7 本冊 3年 P. 41～43</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年ともに、伝統文化や伝統行事の継承に関わる人々の思いや活動について取り上げられており、我が国や郷土の伝統文化を尊重する態度を育むことができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 65～67 2年 P. 50～54 3年 P. 128～133</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 全学年に3編の「thinking」のコーナーや、「いじめ」「情報モラル」「持続可能な社会」についての特集ページが設けられ、補充的な学習や自主的な学習につながるようになっている。</p>	<p>1年 P. 99 2年 P. 158～163 3年 P. 53</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 別冊ノートの「学習の記録」は学習順や内容項目ごとに記録できるようになっており、学習を効果的に進められるようになっている。</p>	<p>別冊ノート 全学年 P. 26～43</p>

教科用図書研究資料

教科 (道徳) 種目 (道徳)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
233 日科	1	道徳 中学1 生き方から学ぶ	白木 みどり ほか 21名
	2	道徳 中学2 生き方を見つめる	
	3	道徳 中学3 生き方を創造する	

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 教材末の「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」には、複数の問いが設定されており、道徳的価値や実生活での自分の在り方について考え、さらに深めることができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 119 2年 P. 20 3年 P. 129</p>
<p>② 知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ ものの見方や考え方を広げる教材や障害者差別解消法に関する教材が取り上げられており、学習活動を通して、自ら考えたり多面的・多角的な見方や考え方ができたりするように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 70～71 2年 P. 96～97 3年 P. 88～91</p>
<p>③ 他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」では、現代的な課題や生徒にとって身近な話題、先人の生き方などが取り上げられており、探究的な活動につなげられるようになっている。</p>	<p>1年 P. 103 2年 P. 152 3年 P. 27</p>
<p>④ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 先人や著名人の生き方や地域の祭りに関わる人の考え方から、我が国や郷土に愛着をもったり、国際社会の平和や発展に寄与する態度を養ったりする教材が設けられている。</p>	<p>1年 P. 153～160 2年 P. 133～137 3年 P. 134～137</p>
<p>⑤ 生徒の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされているか。</p> <p>○ 様々なテーマを取り上げたり、生徒の関心を高めたりする教材が取り上げられ、学習意欲の喚起につながっている。</p>	<p>1年 P. 92～97 2年 P. 80～85 3年 P. 117～120</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。</p> <p>○ 教材が学習指導要領に示された四つの視点に対応し、内容項目順に配置されているため、生徒が何について学んでいるのかを意識しながら学習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>各学年目次</p>

